

愛南町



観光振興計画

平成 28 年 3 月



愛南町



# 目次

1	愛南町観光振興計画について	1
1	1 策定の背景と目的	2
2	2 全国、愛媛県の観光動向	3
3	3 観光に求められるポイント	4
4	4 計画の期間	6
5	5 計画の位置づけ	6
2	愛南町の観光動向	7
1	1 愛南町の観光資源	8
2	2 統計資料からみる愛南町	13
3	3 アンケート調査からみる愛南町	18
4	4 各種会議意見	22
5	5 愛南町の課題	23
3	計画の方向性	25
1	1 観光資源の絞り込み	26
2	2 ターゲットの設定	28
3	3 コンセプト設定	30
4	4 重点プロジェクト	33
5	5 基本戦略の設定	36
6	6 目標指標の設定	37
7	7 施策体系	38
8	8 推進体制	39
4	計画推進のための施策	41
1	1 基本戦略 人のかがやき	42
2	2 基本戦略 集客のかがやき	47
3	3 基本戦略 資源のかがやき	59
5	資料	69
1	1 各種アンケート調査実施概要	70
2	2 懇話会・プロジェクト会議委員名簿	99

# 1

## 愛南町観光振興計画について

愛南町観光振興計画について示しています。  
計画を策定することになった背景と理由、計画の期間や位置づけ  
を掲載しています。





# 1 策定の背景と目的

近年、わが国では、少子高齢化、グローバル化、情報化など、社会環境がめまぐるしく変化する中、価値観やライフスタイルの多様化を反映し、人々の観光ニーズも多様化しており、世界規模の大交流時代となった今、観光は「21世紀のリーディング産業の一つ」として、世界でも認識されています。

国では、観光立国の実現は21世紀のわが国の発展のために不可欠な課題であるとし、平成18年12月の「観光立国推進基本法」の制定に続き、平成19年6月には「観光立国推進基本計画の閣議決定」がなされるほど、国全体として官民をあげて、観光立国の実現に取り組む体制づくりが始まっています。さらに、平成20年10月には観光庁が発足し、広域的な連携や新たな観光旅行分野の展開が進められています。

観光は、地域産業のすべてを活性化させ、働く場を増やし、地域を潤します。また、人口減少や少子高齢化といった愛南町を取り巻く状況は厳しさを増しており、地域活性化による地方創生の実現は、重要な課題の一つとなっています。

愛南町では、こうした背景をもとに、「愛南町観光振興計画」（以下、本計画）を策定し、愛南町の観光振興において戦略的な観光施策の展開を図り、交流人口の拡大や地域の活性化をめざすものとして本計画を策定しました。





## 2 全国、愛媛県の観光動向

### (1) 全国の動向

- ・人口減少の影響から、国内の観光客は減少傾向にあり、地域の活力が低下しています。
- ・観光のスタイルは従来のパッケージ旅行型・団体型から地域の自然・生活文化・人とのふれあいを求める交流型・個人型へと転換しています。
- ・利用する交通機関は「自家用車」の割合が最も多く、次いで「JR 鉄道」「貸切バス」となっています。
- ・近年、インターネットでの情報入手は急速に増加しており、宿泊観光旅行の目的地を決定する際に重要な手段となっています。
- ・今後1年間に行ってみたい宿泊観光旅行の種類については、「温泉観光」が72.0%と最も多く、次いで、「リゾートライフを楽しむ観光」が26.4%となっています。
- ・訪日外国人はアジア圏を中心に近年増加が続いています。



- 地域振興と結びつきの高い観光を企画する着地型観光が主流。
- インターネットを活用した目的地の決定。
- 訪日外国人をターゲットにしたインバウンドビジネスが注目。

### (2) 愛媛県の動向

- ・観光入込客数は、平成11年の瀬戸内しまなみ海道の開通年が過去最高（26,469千人）となっており、近年は2,300万人～2,400万人台で推移しています。
- ・愛媛県を訪れる人の多くが、「道後温泉」に立ち寄っており、愛媛県の観光需要は道後温泉を中心に松山圏域に集中しています。
- ・近年では、別子銅山跡地や造船産業の産業観光やサイクリングブームといった新たな分野での観光資源に着目し施策を展開しています。
- ・県には上海直行便、ソウル直行便2つの国際定期航空が就航しており、海外に向けての積極的な情報発信も重要となっています。
- ・平成28年には、南予全域を対象とした「えひめ いやしの南予博 2016」が開催されます。



- 愛媛県のイメージとして「道後温泉」「みかん」が定着。
- サイクリングを活用した観光振興の取り組みも見られる。
- 南予へ観光してもらうための情報発信や事業の取り組みがある。

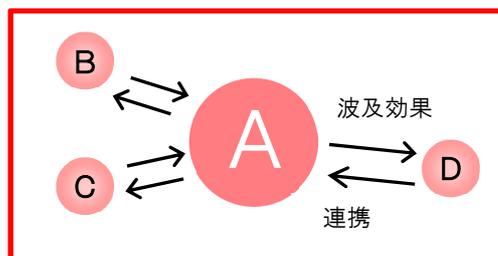
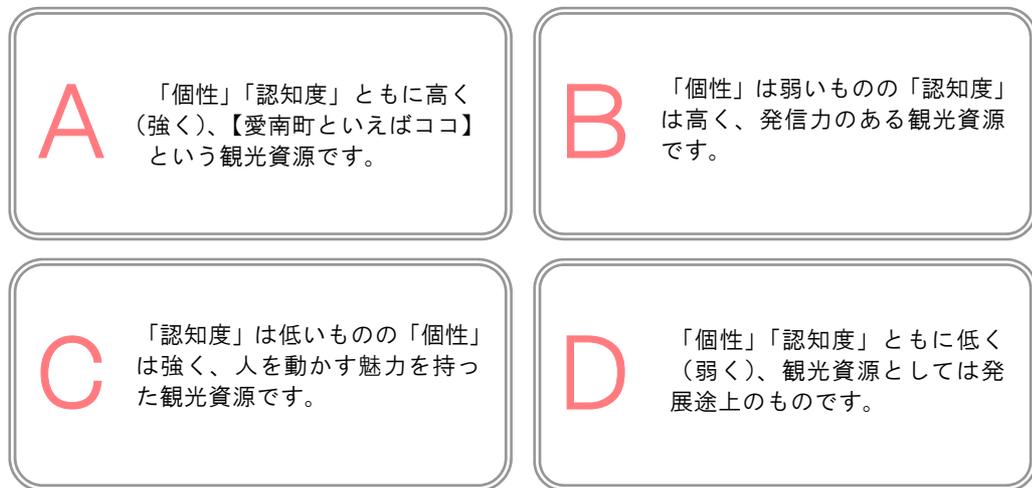


### 3 観光に求められるポイント

#### (1) 観光資源の絞り込みと連携づくり

愛南町観光振興計画において「通年、季節」や「観る、食べる、体験する、買う、泊まる、くつろぐ」などでまとめられている資源を、今度はアンケート調査や聞き取り調査を活用し「個性の強さ」や「町内外の人の認知度」で計り、分類します。

これにより、愛南町観光資源が有する強みを最大限に活かし、連携することで、他の資源にも高い波及効果が期待できます。



**Aを中心に  
周りが連携を  
取っていくこと  
が重要！**

#### ポイントを踏まえた策定

- ・一般住民へのアンケート調査
- ・策定プロジェクトチーム、懇話会による話し合い
- ・聞き取り調査

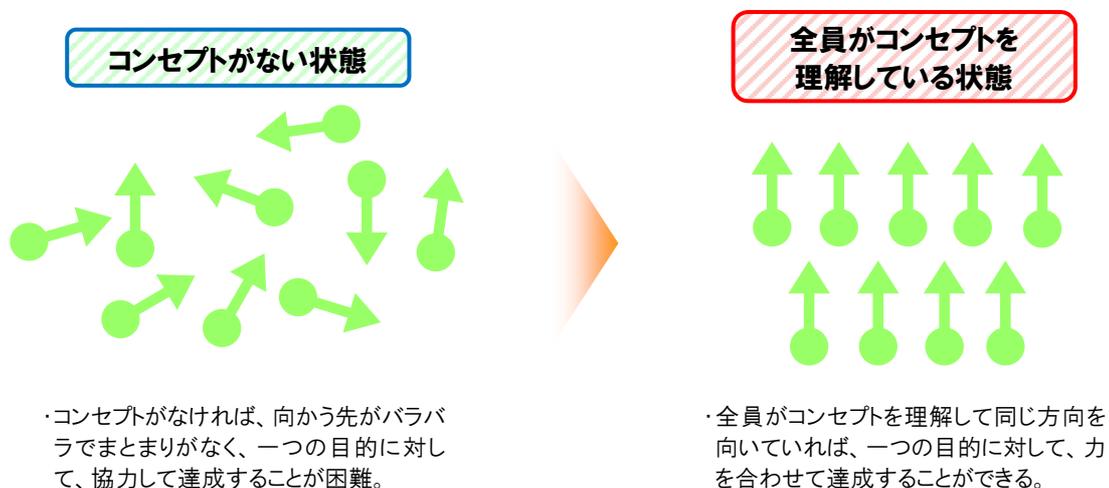
## ■ 愛南町観光振興計画について ■

### (2) 策定過程における観光事業の担い手づくり

愛南町観光振興計画の策定課程において、策定プロジェクトチーム、策定懇話会については、今後の観光の根幹となる、観光関係事業者・団体等のネットワークづくりを視野に入れ進める必要があります。

観光の取り組みを推進するためには、行政や事業者・団体だけでなく、住民一人ひとりのおもてなしの精神・気運が大切です。

愛南町の観光振興を行う上で、ターゲットとなる「年齢層」「性別」や観光を振興する上でのコンセプトを明確にし、観光に従事する方全員が考え方を共有し、同じ考え、同じ目的を持って進んでいくことが求められています。



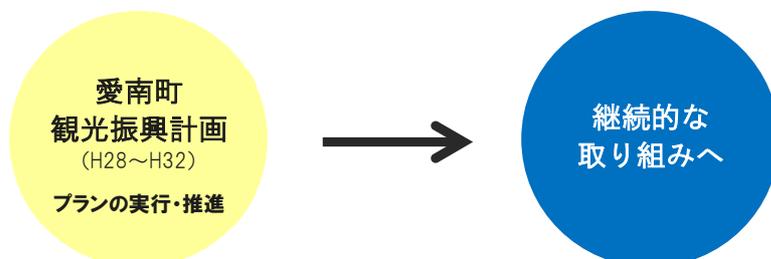
#### ポイントを踏まえた策定

- ・策定プロジェクトチーム、懇話会による話し合い
- ・聴き取り調査



## 4 計画の期間

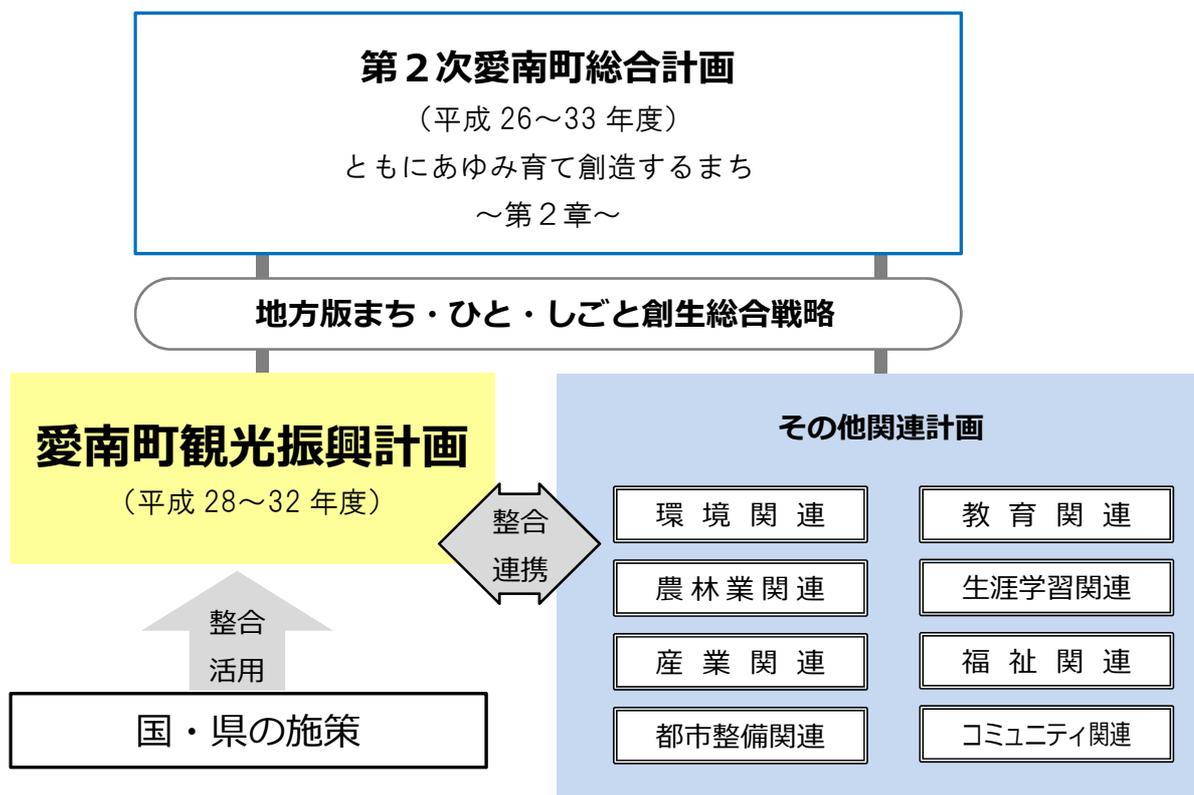
本計画の期間は、平成 28 年度から平成 32 年度までの 5 年間とします。



## 5 計画の位置づけ

本計画における観光施策は、愛南町の「総合計画」における、活力ある産業を育てるまちづくりに合致するとともに、「総合戦略」における施策と、愛南町の各観光推進施策との整合を図るものとします。

### 本計画の位置づけ



## 2

## 愛南町の観光動向

愛南町観光資源や現状について示しています。  
また、現状分析やアンケート調査結果等から出た課題の分析を示しています。





# 1 愛南町の観光資源

## 自然資源

### 愛南町を代表する海、山

自然の中で遊ぶことで得られる体験は心の豊かさを育みます。都会では得ることのできない貴重な体験を愛南町で得ることができます。愛媛の最南端に位置し、100メートルを超える断崖が続く高茂岬や日本の水浴場 88 選のひとつ鹿島、足摺宇和海国立公園内にある「日本の渚 100 選」に選ばれた須ノ川海岸は、動植物豊かな自然公園になっています。

高茂岬



断崖絶壁の  
絶景スポット

宇和海海域公園・鹿島



サンゴ群の森、色鮮やかな熱帯魚の美しい海

須川公園



### アウトドア

愛南町には、毎年夏になると親子連れや若者のグループがキャンプや海水浴に訪れることが多く、美しい海を堪能できるシュノーケリングや、初心者の方でも楽しめるシーカヤックも体験できます。



特産・名産

## 豊富な特産・名産

複雑なリアス式海岸という地の利を活かした多様な漁場があり、外海ではカツオが獲れ、内海では真鯛、ブリ、牡蠣などの養殖が行われているほか、カラフルな熱帯魚やサンゴ群も生息しています。

食の恵みは、カツオやヒオウギ貝、ウルメの丸干しなどの海の幸、愛南ゴールドや甘夏を中心とする柑橘をはじめとし、ブロッコリーやタマネギ、媛っこ地鶏など山の幸も豊富にあります。

深浦のカツオ



水揚げは  
四国No.1

真鯛



ブリ



### びやびやかつお

「びやびや」とは、地元の浜言葉で「鮮度が抜群で、身が締まっている」魚のことです。

愛南町のかつおの中でも、釣り上げてすぐに活け締め・血抜き処理をし、愛南漁協の午後のセリにかけ、一定の品質を満たしたものだけを「愛南びやびやかつお」と呼んでいます。



愛南ゴールド（河内晩柑）



ほどよい甘さと爽やかな酸味

媛っこ地鶏



鶏好きをもうならせる地鶏

ヒオウギ貝



### シーボーンアート

ヒオウギ貝の色鮮やかな貝殻を使用した加工品も作られています。



祭り・イベント

## まちを盛り上げる祭り・イベント

大森山公園桜まつり(3月下旬～4月上旬)、愛南びやびや祭り(5月下旬)、いやしの郷トライアスロン大会(6月)、町内夏まつり(8月)、愛南まるゴチ秋の味覚祭(10月上旬)町内秋まつり(11月3日)、トレッキング・ザ・空海 あいなん(11月中旬)、うまいもん市 in あいなん(2月上旬)など、1年を通して魅力ある祭り、イベントが盛りだくさんです。

愛南びやびや祭り



「カツオの一本売り」、「カツオの炭焼きたたきの販売」など、盛りだくさん

愛南まるゴチ秋の味覚祭

秋の味覚を  
味わう!



うまいもん市 in あいなん

旬のカキを  
味わう!



## スポーツイベント

トライアスロン、ウォーキングイベントは、愛南町でも欠かせないイベントとなっています。マラソン、サイクリングがブームとなっている今、スポーツをもとにしたイベントは重要な催しとなっています。

トライアスロン



トレッキング・ザ・空海 あいなん



温泉施設

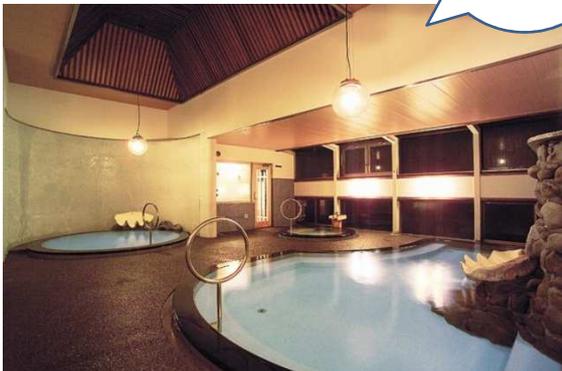
## まちの憩いの場

愛南町の温泉や休憩所、宿泊所は、愛南町に訪れた方だけでなく、愛南町の住民にも、健康や活力の源、日々の疲れの癒しなどに最適です。

宇和海の海水を成分とするゆらり内海や、山間の緑と僧都川の清流に包まれた山出憩いの里温泉、フレッシュ本松に隣接している一本松温泉あけぼの荘は、温泉を中心とした人と自然、心と心がふれあうコミュニケーションスペースとなっています。

潮の香り  
漂うお風呂

ゆらり内海



山出憩いの里温泉

いつも新鮮な  
かけ流しの湯



一本松温泉あけぼの荘

数種類のお風呂が  
魅力



道の駅・物産販売所

## 交流拠点としての機能

道の駅みしょうMIC(ミック)、フレッシュ本松は道路を利用する人や、町内外の人がいつでも利用できる施設となっています。新鮮な野菜やくだもの、その他多くの物産品を販売しています。

道の駅みしょうMIC (ミック)



フレッシュ本松



観光施設

## まちレジャースポット

四国初上陸のフリーフォールスライダーやスパイラルスライダーなどバラエティに富んだ南レクジャンボプールや昭和53年（1978年）に久良湾で発見され、引き上げられ日本に唯一存在する紫電改、馬瀬山頂公園内にある回転昇降式宇和海展望タワーなど、愛南町には観光の要素を含んだ施設があります。

南レクジャンボプール



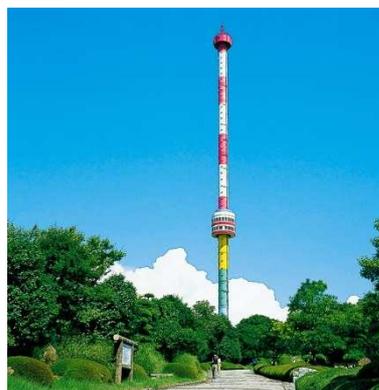
四国最大級の規模を誇るレジャープール！

紫電改展示館



日本に存在する唯一機

宇和海展望タワー



地上107メートルまで！

歴史・文化

## 守り続けてきた歴史

愛南町には四国霊場第40番札所「観自在寺」をはじめ、多数の歴史文化財があり、守り続けた美しい風景が広がります。外泊は「日本の美しいむら農林水産大臣賞」、「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選ばれています。

外泊「石垣の里」



四国霊場第40番札所「観自在寺」

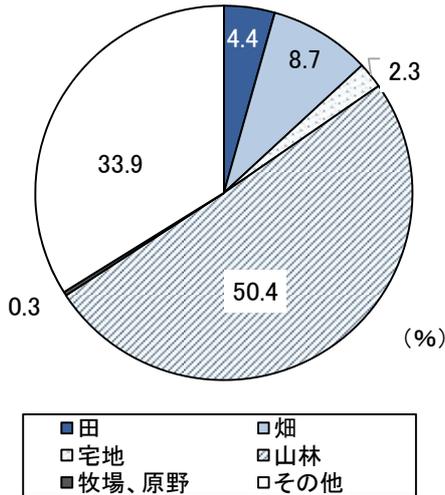




## 2 統計資料からみる愛南町

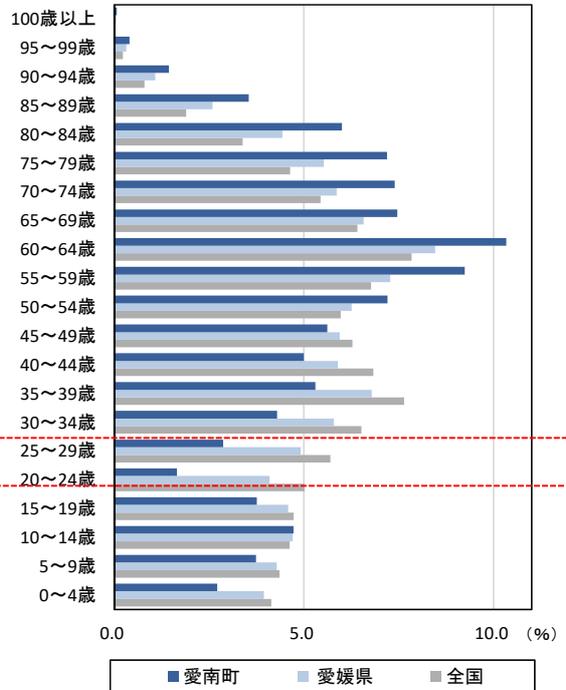
### (1) 人口・土地利用の状況

土地利用面積の割合（平成 25 年）



資料：愛媛県 統計データより

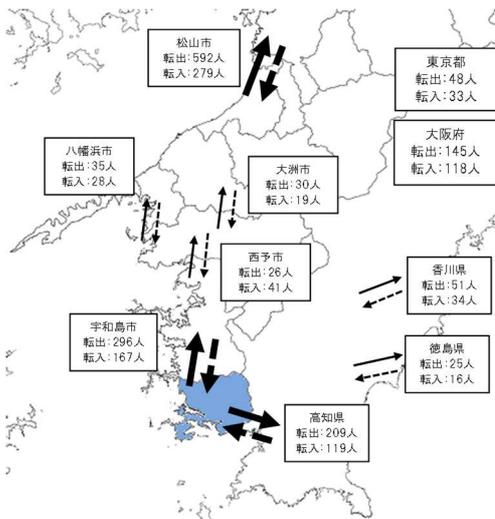
年齢別人口構成（平成 22 年）



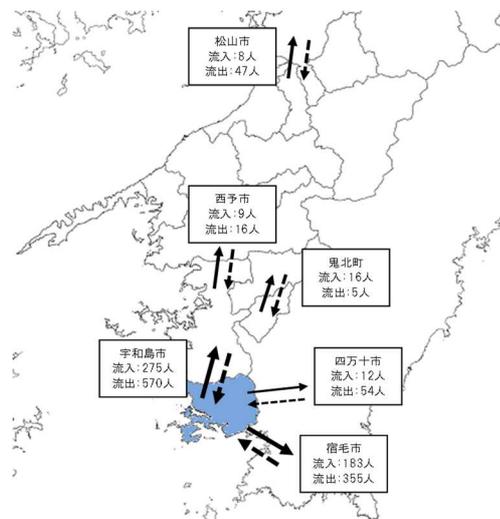
資料：国勢調査

- 土地の約50%が「山林」となっている。
- 少子高齢化が進行し、20歳代の人口は全国・県よりも低い。

人口転入・転出



人口流入・流出



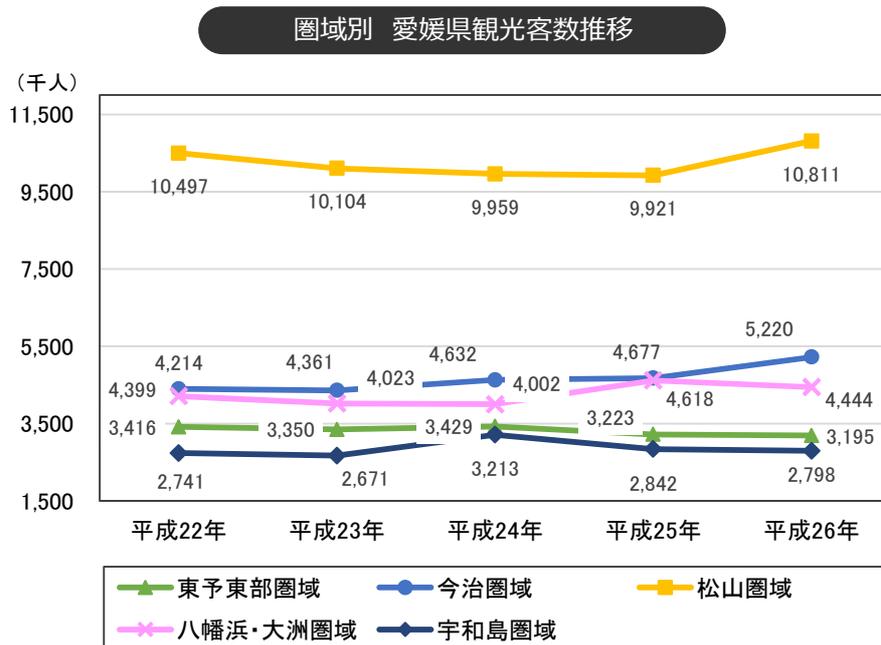
- 人口の転出が多くなっている。特に「松山市」「宇和島市」「宿毛市」への流れが大きい。
- 流出の状況をもみても近隣の市町村への流出が多くなっている。

## ■ 愛南町の観光動向 ■

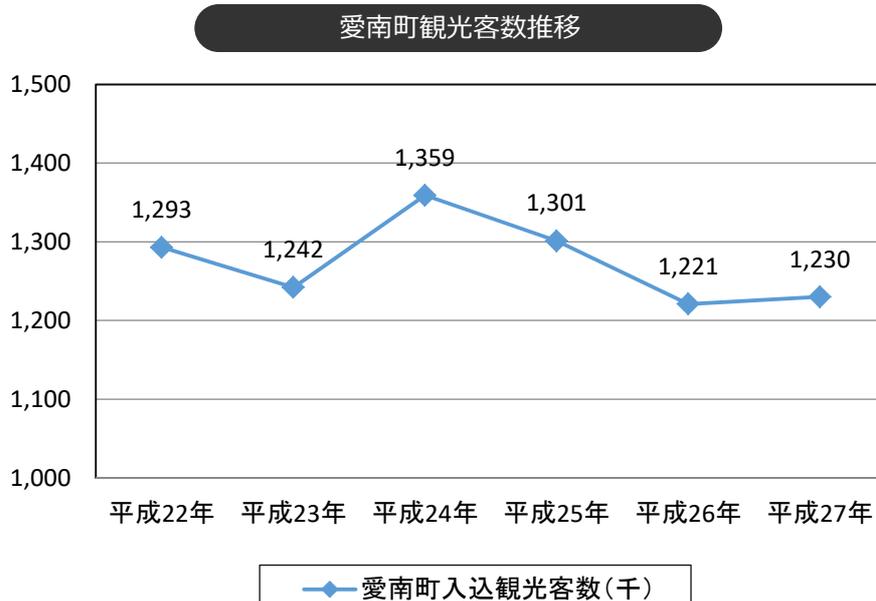
### (2) 入込観光客数の現状

宇和島圏域における入込観光客数は、平成24年に3,213千人と近年では一番多くなっています。この要因としては、えひめ南予いやし博2012が影響していると考えられます。平成24年以降は、2,700千人前後と県下では一番低くなっています。

愛南町における入込観光客数は、宇和島圏域全体と同様、平成24年に1,359千人が最も多く、平成24年以降、減少傾向が続いていましたが、平成27年では1,230千人と前年より増えています。



資料：愛媛県 観光客数とその消費額より

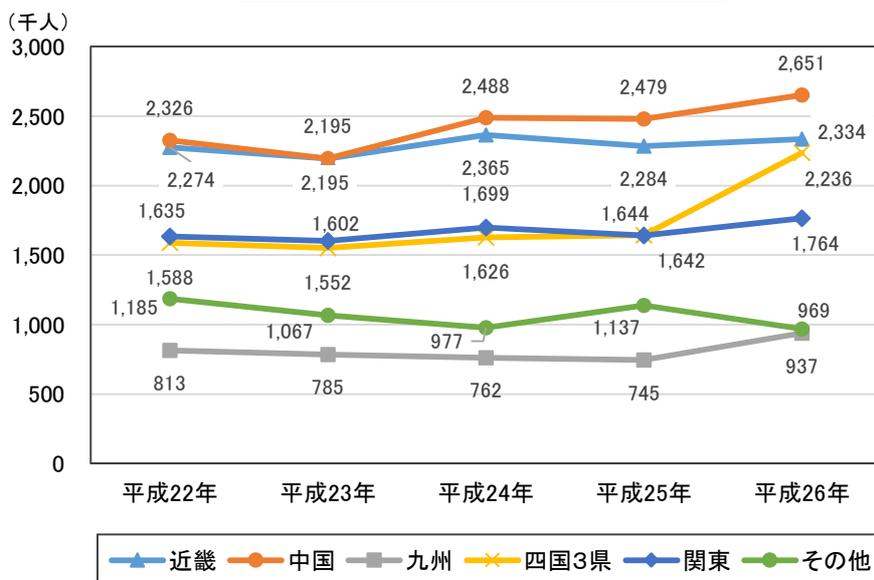


資料：愛南町 商工観光課より

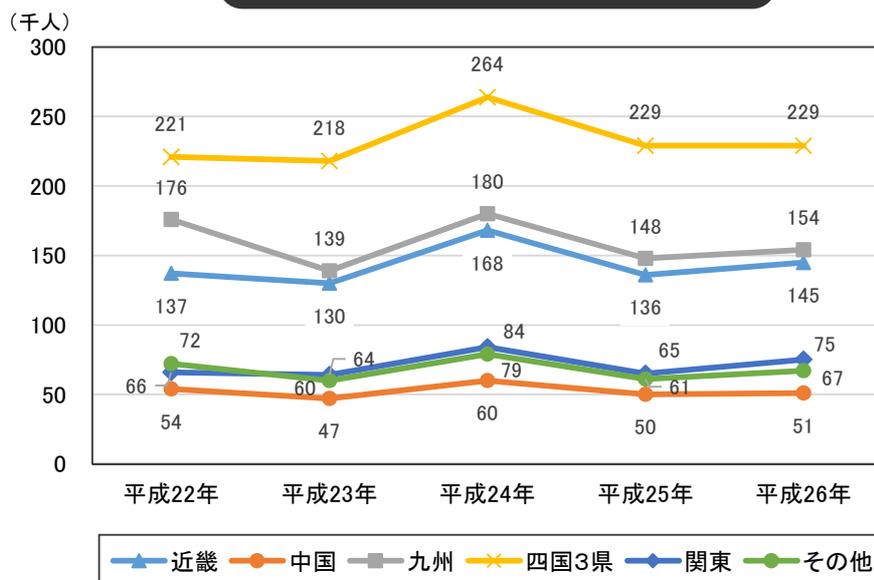
## ■ 愛南町の観光動向 ■

発地別入込観光客数の傾向をみると、愛媛県全体では、中国地方からの観光客が多く、宇和島圏域では、四国他3県から多いことがわかります。県の観光振興基本計画では「中国圏」からの訪問増加を掲げていますが、愛南町の場合、まずは四国内からの観光客をターゲットにすることも考えられます。

発地別観光客数推移（県全体）



発地別観光客数推移（宇和島圏域）

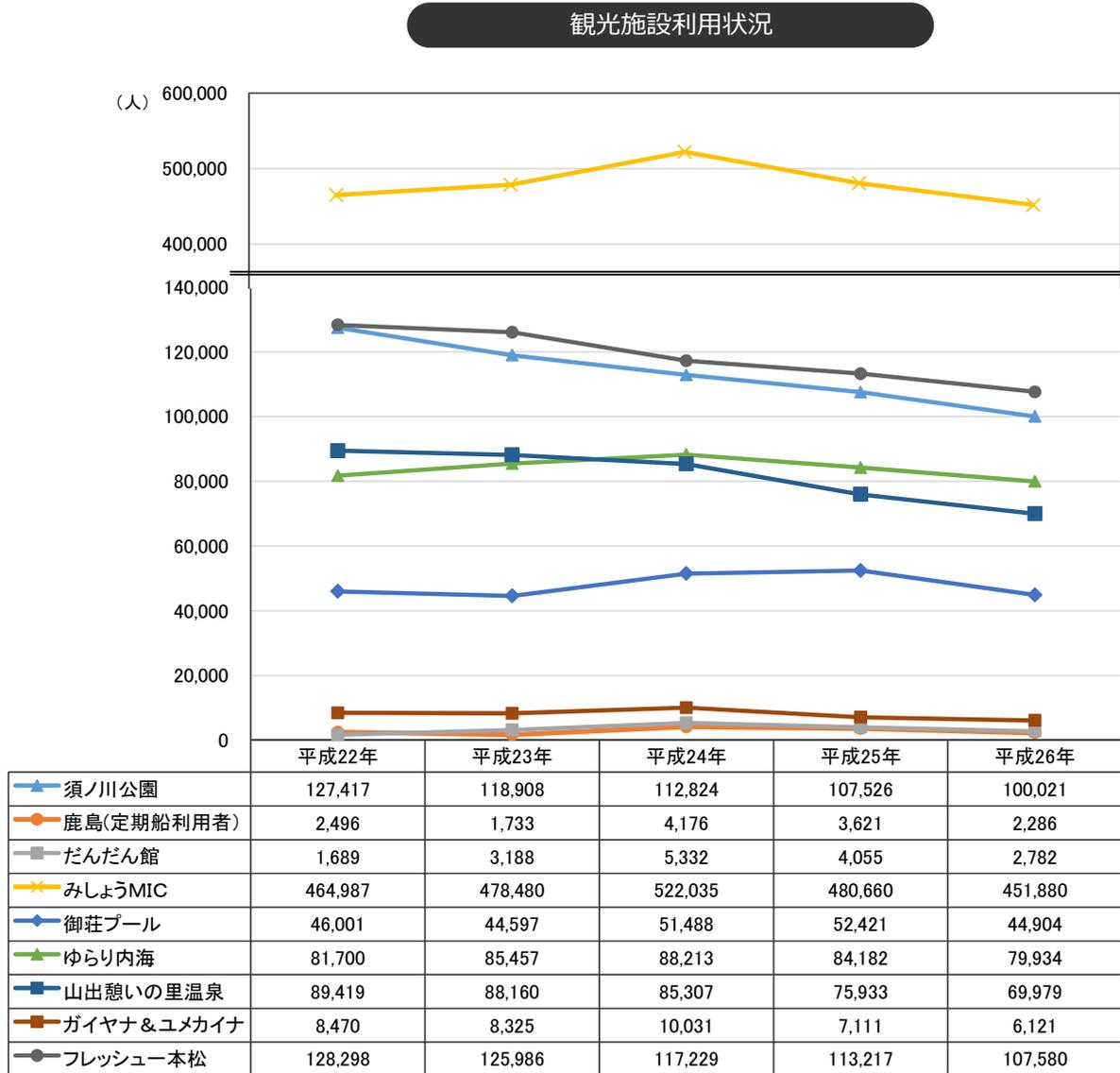


資料：愛媛県 観光客数とその消費額より

## ■ 愛南町の観光動向 ■

### (3) 愛南町の観光施設利用状況

愛南町の観光施設利用状況を見ると、「みしょうMIC」が一番多くなっています。ついで、「フレッシュ本松」や「須ノ川公園」が多くなっています。各施設の利用状況は、えひめ南予いやし博 2012（平成 24 年開催）以降、減少に転じています。



資料：愛南町提供資料 観光客数速報値より

## ■ 愛南町の観光動向 ■

### (4) 生活環境と交通アクセス

愛南町の生活環境については、御荘・城辺地域の中心部に商店街が広がり、国道56号沿線にも飲食店や大型スーパー等が並んでいます。また、地元の新鮮な野菜や魚介類、惣菜等が揃う産直市・物産販売所が多数あります。

その他24時間営業のコンビニ、ファミリーレストラン等も進出しています。

交通アクセスについては、平成27年3月に国道56号宇和島道路（津島高田IC～津島岩松IC）が開通し、宇和島・松山方面への所要時間が短縮されています。



### (5) 近隣市町との連携

平成16年、高速道路の宇和延伸を機に「南予観光元年」を象徴するイベントとして、「えひめ町並博2004」（対象地域：大洲・内子・宇和を中心とする南予一円）が開催されました。その後、平成24年に「えひめ南予いやし博2012」（対象：宇和島圏域）が開催され、「南予」が「道後」、「しまなみ」に続く新たな愛媛県の観光ブランドとして確立されてきています。

こうした中で、これまでの町並博、いやし博で発掘・育成された地域資源に、新たな観光潮流である「食へのこだわり」や「サイクリング」を踏まえ、平成28年に南予全域を対象に「えひめいやしの南予博2016」が開催予定となっています。





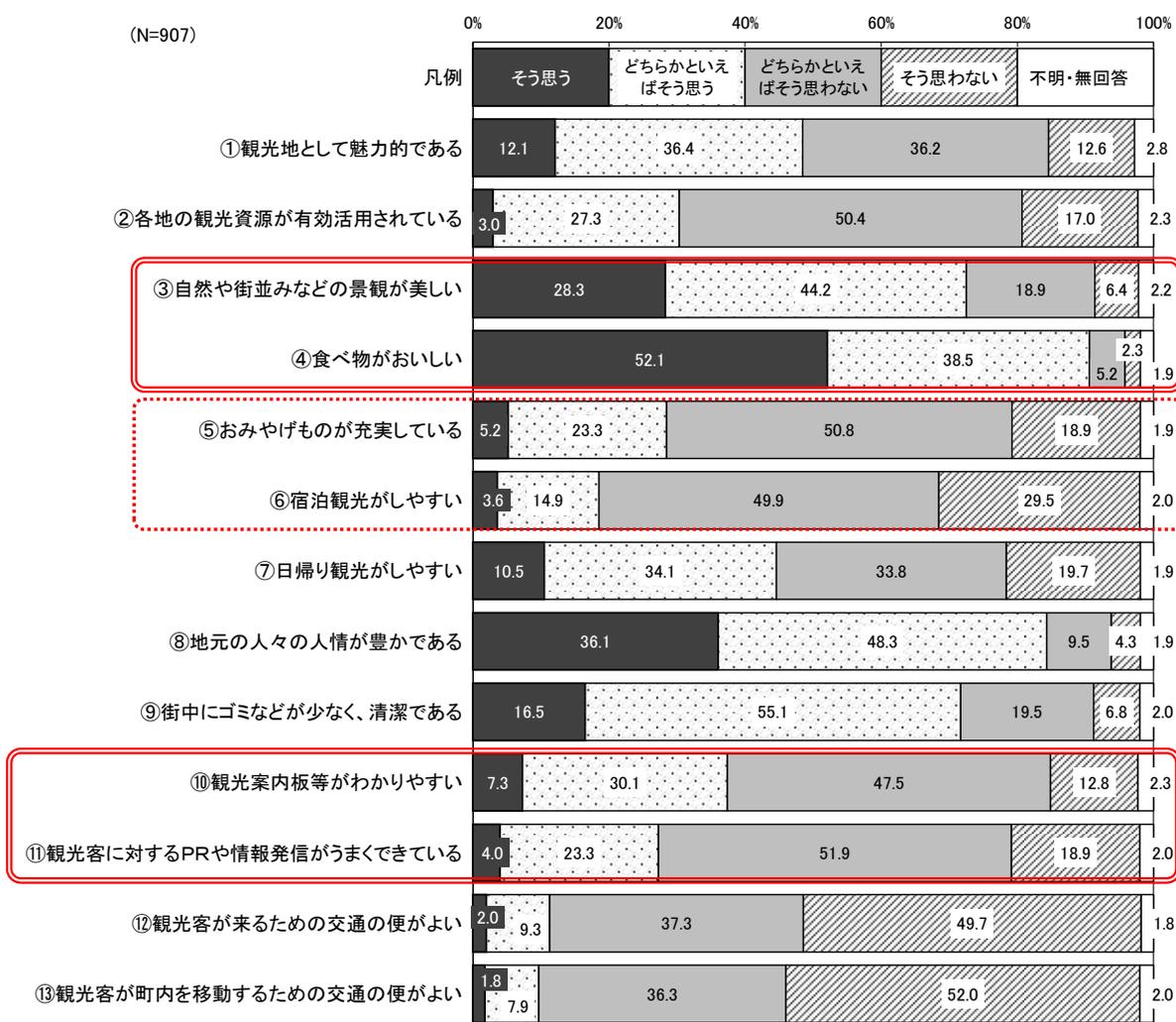
### 3 アンケート調査からみる愛南町

目的：愛南町では、魅力的な観光まちづくりを進めるため、観光に対する基本的な考え方や方向性を定めるための基礎資料として実施しました。

対象：愛南町にお住まいの15歳以上の方2,000人

回収：907件（45.4%） ＊アンケート調査の概要については「資料」を参照

#### 観光に対する印象



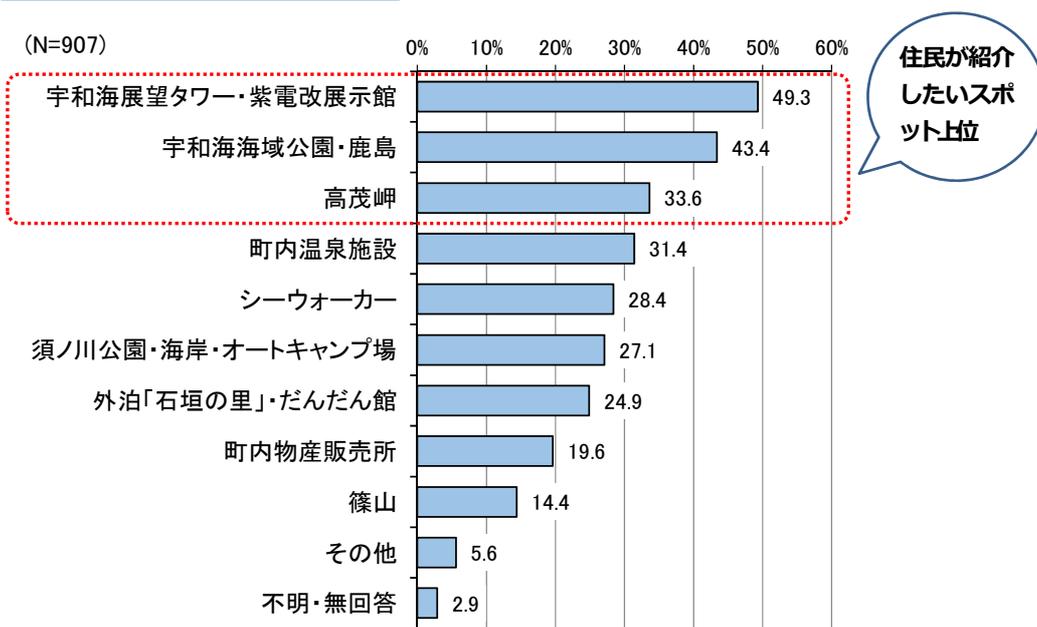
#### 【強み】

・「自然や街並みなどの景観が美しい」、「食べ物がおいしい」の認識を持っている人が多くなっています。また、「地元の人々の人情が豊かである」、「街中にゴミが少ない」も愛南町の良さとして意見が多くなっています。

#### 【弱み】

・「おみやげ」、「宿泊観光」、「観光案内等」、「情報発信」については、課題として意見が多くなっています。

紹介したいと思う観光スポット



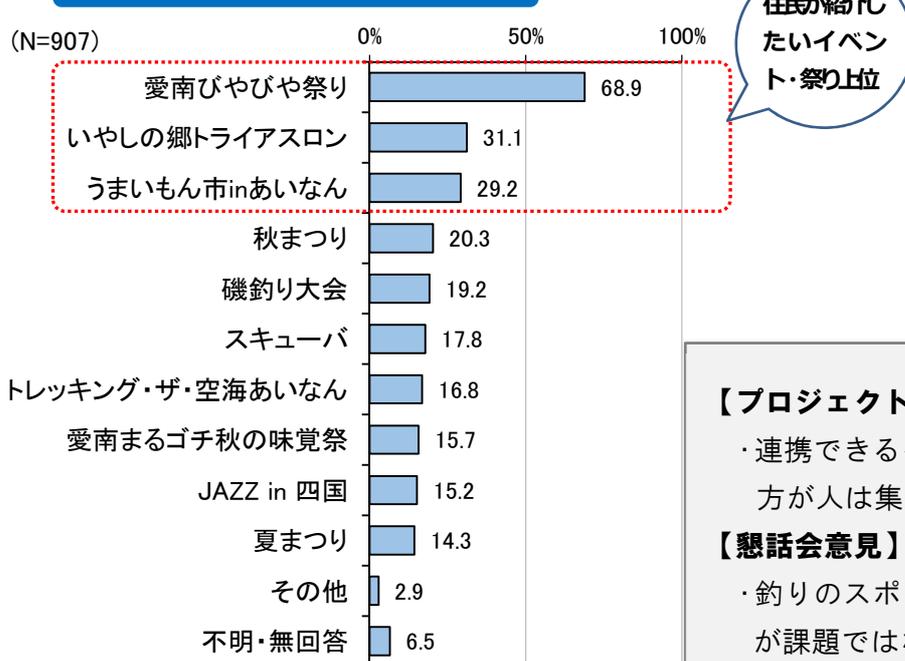
【プロジェクトチーム意見】

- ・温泉施設が3つもあるのに、活かされていない。
- ・バーベキューやキャンプなどは子どもを巻き込み、好評である。

【懇話会意見】

- ・紫電改展示館は年間2万7千～2万8千人と安定している。
- ・シーウォーカー等のマリンレジャーは平成27年で700人前後となっている。
- ・マリンレジャーやキャンプなど天候の影響をうける観光資源が多い。

紹介したいと思うイベント・祭り



【プロジェクトチーム意見】

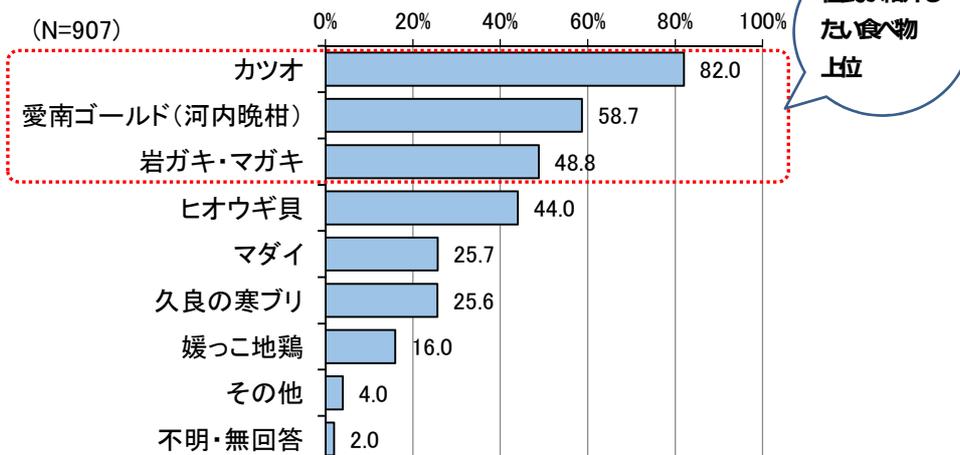
- ・連携できるイベントは同時開催の方が人は集まるのではないかな。

【懇話会意見】

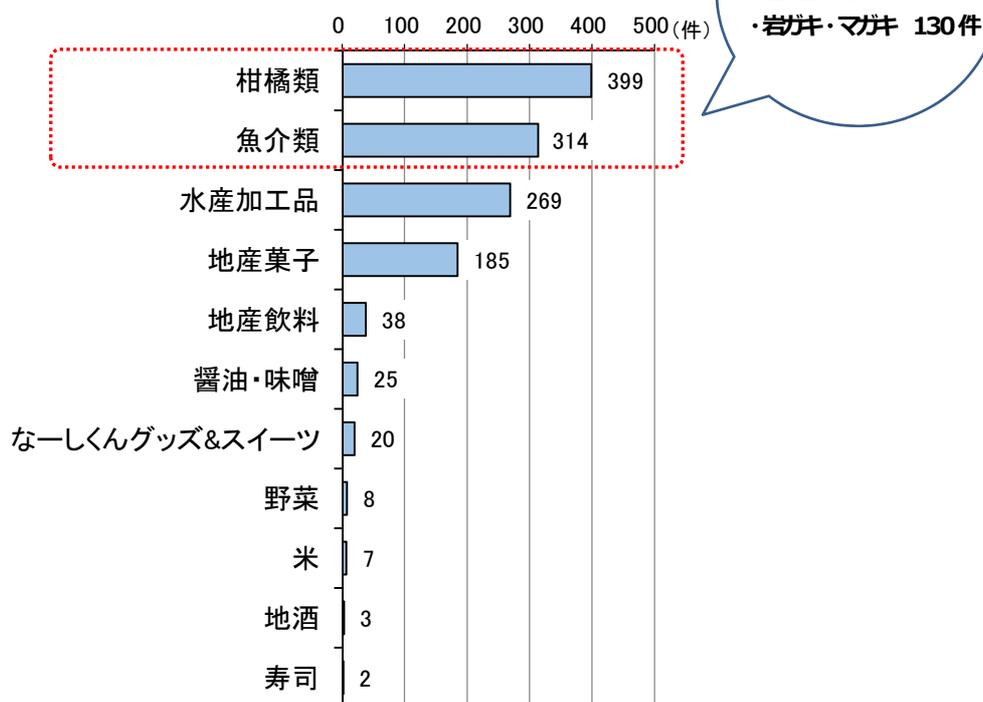
- ・釣りのスポットとしての情報発信が課題ではないかな。

## ■ 愛南町の観光動向 ■

### 紹介したいと思う食べ物



### 愛南町のお土産



#### 【アンケート調査を通じて】

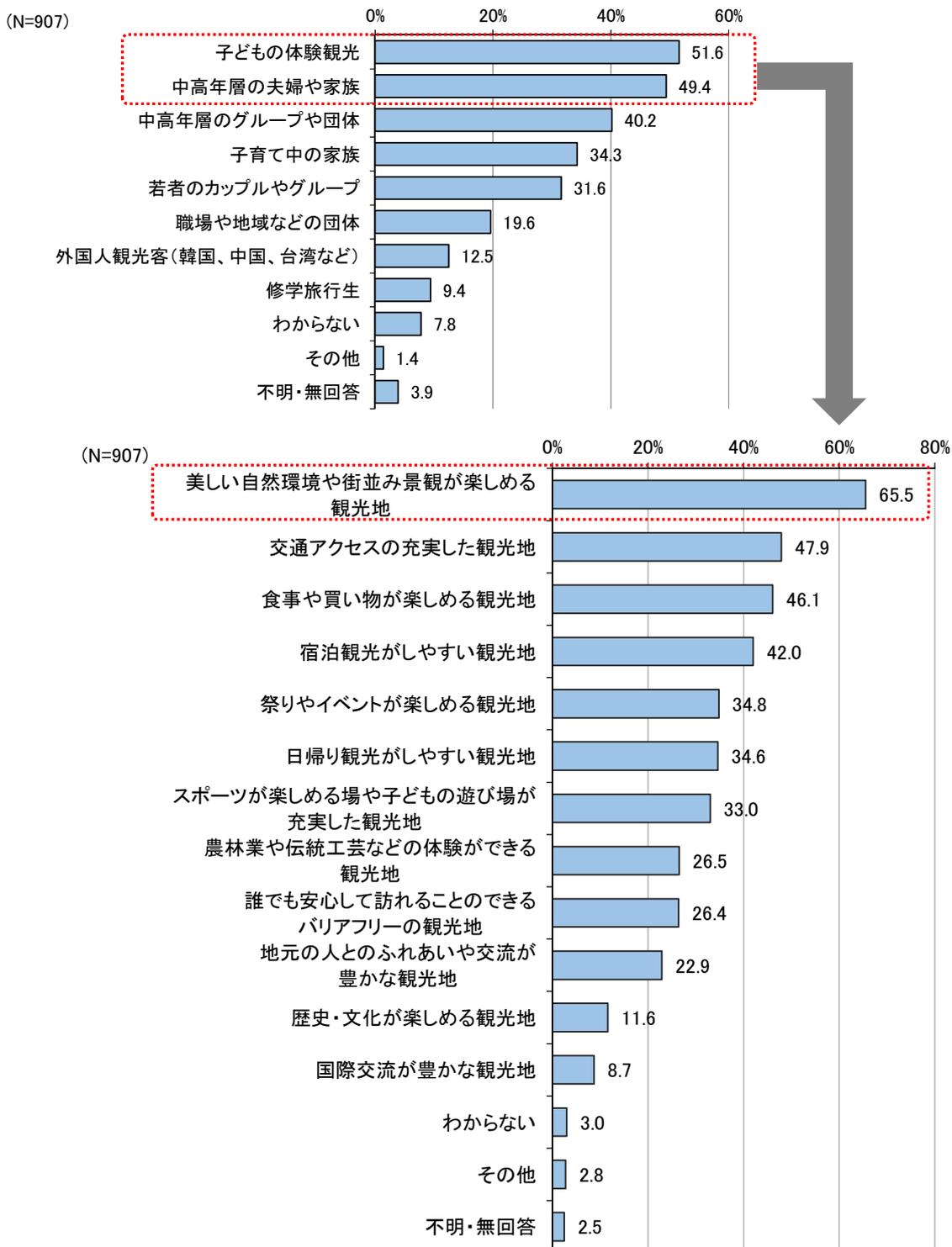
- ・「カツオ」、「愛南ゴールド」は住民の中での認識が高く、特に「愛南ゴールド」に関しては、持参するお土産でも1位となっています。

#### 【プロジェクトチーム・懇話会意見】

- ・町のキャラクター「なーしくん」関連商品を増やしても良いのではないか。

■ 愛南町の観光動向 ■

観光対象(ターゲット)とめざす観光地



【アンケート調査を通じて】

- ・ 調査結果の上位を踏まえると「美しい自然環境や街並み景観」を活かし、子どもまたはその家族を含めた体験観光が良いが多くなっています。

【プロジェクトチーム・懇話会意見】

- ・ バーベキューやキャンプなどは子どもを巻き込み、好評である。(再掲)
- ・ マリンレジャーや御荘プールの来客数が多い。

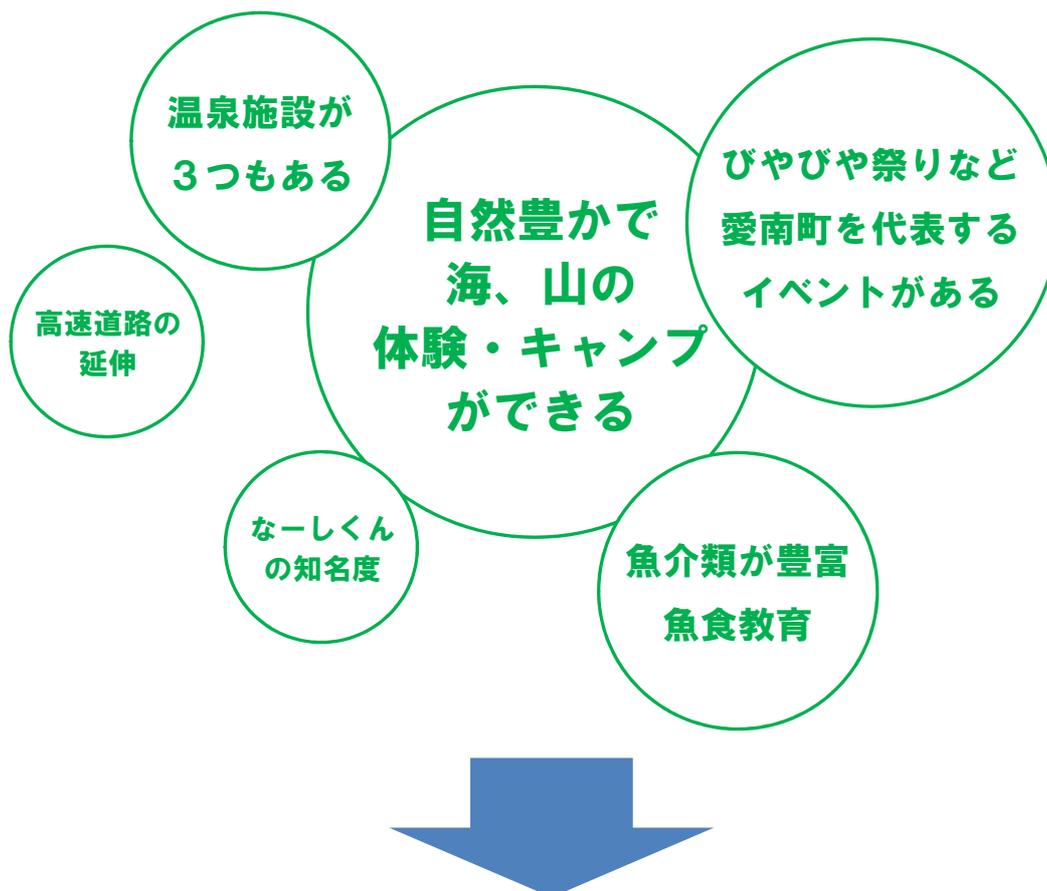


## 4 各種会議意見

目的：愛南町における観光施策の基本的な方向性や今後の取り組みにおける検討を実施

種類：愛南町観光振興計画策定委員会、若手職員によるプロジェクト会議

### 愛南町の観光資源について



### ■会議意見からの施策案

- 魚食教育と体験観光をつなげた事業
- 空き家・店舗を活用したゲストハウスの検討
- 愛南ゴールドの収穫体験
- 温泉施設を活用した観光ルートの設定
- 情報発信媒体、発信方法の見直し
- 連携したイベント・キャンペーンの実施
- 勉強会・研修会の実施
- 観光施設のトイレを整備



## 5 愛南町の課題

### (1) 課題の抽出

アンケート調査や統計資料等から得た現状をもとに、愛南町の強みと弱みは下記の通りです。

**強み**

- 自然や街並みなどの景観が美しい
- 食べ物がおいしい
- 地元の人々の人情が豊かである
- 街中にゴミなどが少なく、清潔である
- おもてなしについては、美観づくりに努めることや観光客に接することには抵抗がない

**弱み**

- 愛南町内各地の観光資源が有効に活用されていない
- おみやげものが少ない
- 宿泊観光がしにくいイメージがある
- 観光案内等がわかりにくい
- 観光客に対するPRや情報発信がうまくできていない
- 住民の観光ガイド・ボランティアに対する協力は意識が低い



### ■ 観光資源の良さ

愛南町が有している豊富な自然、そしてその自然からもたらされる特産物は愛南町の大きな強みです。しかし、観光資源としては、夏季が中心となっており、天候によって訪問客数が変化するという課題を抱えています。

### ■ 情報発信・PRする力

アンケート調査の結果では、「おもてなし」については、協力的な意見が多くありました。しかし、観光ガイドやボランティアに対する協力は意識が低く、町が一体となって観光PRをするといった意識を高める必要があります。

情報発信については、課題としてあげられることが多くなっています。HPのリニューアルや観光パンフレットの発行など情報発信ツールは豊富にあるものの、発信の仕方については、新たな仕組みづくりが求められています。

■ 愛南町の観光動向 ■

(2) SWOT分析

目標達成に向け、施策を推進する上の強み（Strength）、弱み（Weakness）、機会（Opportunity）、脅威（Threat）の4つのカテゴリで要因分析し、強み・弱みの内部環境と機会・脅威の外部環境をクロスさせ施策を検討します。

◆SWOT 分析

内部環境	<b>強み</b> (Strength)	<b>弱み</b> (Weakness)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然環境を活かした資源が豊富</li> <li>・カツオ、愛南ゴールドなど「食」に関する資源も豊富</li> <li>・温泉施設が3つある</li> <li>・彩りが鮮やかな観光資源が豊富</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛南町へのアクセスの悪さ</li> <li>・宿泊客の少なさ</li> <li>・天候に左右される観光資源</li> </ul>
外部環境	<b>機会</b> (Opportunity)	<b>脅威</b> (Threat)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・えひめいやしの南予博 2016 の開催</li> <li>・高速道路の延伸</li> <li>・サイクリング・マラソンブーム</li> <li>・本物志向の観光ブームの到来</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化の進行</li> <li>・四万十川、道後温泉のブランド力</li> <li>・インターネットの普及による情報量の増大</li> </ul>



◆クロス SWOT 分析による必要な施策

	機会	脅威
強み	<b>強みを活かして機会を勝ち取る</b> ◆観光資源の発掘・魅力向上 ◆広域連携の強化	<b>強みを活かして脅威を機会に変える差別化</b> ◆観光客にやさしいまちづくり （施設のバリアフリー化など）
弱み	<b>弱みを補強し、機会をつかむ</b> ◆観光情報発信力の強化 ◆観光振興の理解と関心の醸成	<b>弱みから最悪のシナリオを避ける</b> ◆愛南観光力の強化 （観光関係者の人材育成）

### 3 計画の方向性

愛南町観光振興計画のコンセプトや戦略について示しています。





# 1 観光資源の絞り込み

## (1) 観光資源の整理・絞り込み

**観光資源：山の緑、海の青、ヒオウギ貝の色等の「彩」を意識できる資源が多い。**

- A**：「個性」「認知度」ともに高く（強く）、【愛南町といえばココ】という観光資源
- B**：「個性」は弱いものの「認知度」は高く、発信力のある観光資源
- C**：「認知度」は低いものの「個性」は強く、人を動かす魅力を持った観光資源
- D**：「個性」「認知度」ともに低く（弱く）、観光資源としては発展途上のもの

### 観光資源の絞り込み

<ul style="list-style-type: none"> <li>○宇和海展望タワー</li> <li>○紫電改展示館</li> <li>○宇和海海域公園・鹿島</li> <li>○西海観光船</li> <li>○南レクジャンボプール</li> <li>○ゆらり内海</li> <li>○シーウォーカー</li> <li>○カツオ</li> <li>○ヒオウギ貝</li> <li>○愛南ゴールド</li> <li>○岩ガキ・マガキ</li> <li>○愛南びやびや祭り</li> <li>○うまいもん市inあいなん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○篠山</li> <li>○高茂岬</li> <li>○みしょうMIC</li> <li>○フレッシュ本松</li> <li>○愛南まるゴチ秋の味覚祭</li> <li>○サイクリング・パラダイスIN愛南</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○外泊石垣の里</li> <li>○天儀の鼻</li> <li>○三ツ畑田島</li> <li>○山出憩いの里温泉</li> <li>○だんだん館</li> <li>○愛南磯釣り大会</li> <li>○トレッキング・ザ・空海あいなん</li> <li>○なーしくん(ニホンカワウソ)</li> <li>○ぎょレンジャー(ぎょしよく教育キャラクター)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スキューバダイビング交流会</li> <li>○おもてなしスイーツフェスタ</li> <li>○愛南ファミリー釣り大会</li> </ul>

A

B

C

D

PRの方法  
を考えAに  
移行させる

## ■ 計画の方向性 ■

### (2) 重要資源の分析

#### 重要資源【A】：海に関連する観光資源が多い。

観光資源を絞り込み、重要な資源として「個性」「認知度」ともに高く（強く）、【愛南町といえばココ】という観光資源を細分化すると下記のようにまとめられます。

#### 観光資源の細分化

分野	観光資源
南予レクリエーション関係	○宇和海展望タワー ○紫電改展示館 ○南レクジャンボプール
温泉・飲食施設	○ゆらり内海
海に関連する資源	○宇和海海域公園・鹿島 ○シーウォーカー ○西海観光船 ○カツオ ○ヒオウギ貝 ○岩ガキ・マガキ
特産品	○愛南ゴールド
イベント関係	○愛南びやびや祭り ○うまいもん市inあいなん



愛南町を代表する観光資源を、項目ごとにまとめると「海に関連する資源」が多くなっていることがわかります。今後の観光施策を進める中で、重要な要素となります。



## 2 ターゲットの設定

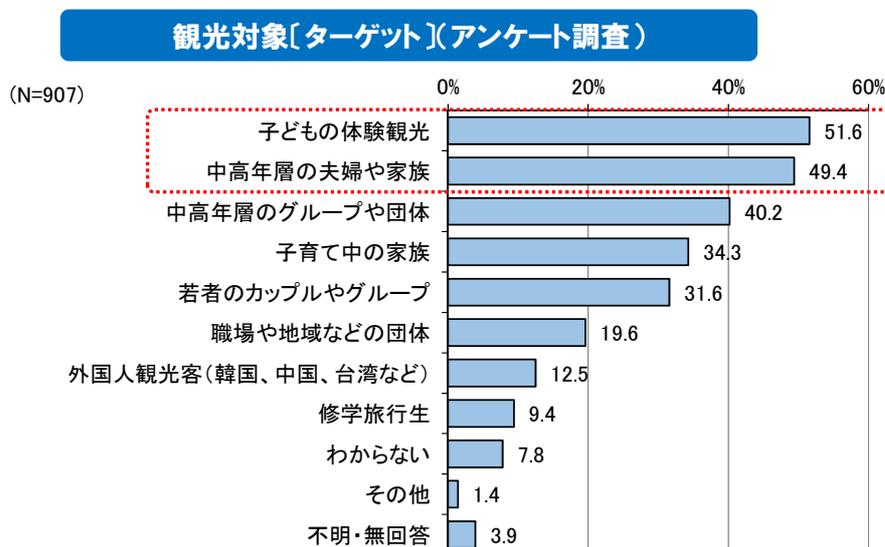
### (1) ターゲットとなる年代層の設定

**属性：ファミリー・アクティブな 20 代前後～40 代**

#### **ゆとりがあるシニア**

愛南町の現在の魅力を見ると、美しいサンゴ群を有する海、新鮮なびやびやかっお、愛南ゴールド、マリンスポーツ、ヒオウギ貝、紫電改展示館、温泉などがあります。

よって、マリンスポーツを楽しめる世代、美食や歴史に興味があるシニア世代などをターゲットとして想定します。



愛南町にある観光資源についての意見を踏まえると、「子どもをつれた体験観光」「きれいな海」を活かした観光が町内外で好評である意見が多くありました。

また、愛南町内に温泉施設が3つもあることから、愛南町で観光を楽しんだあとは温泉に入って帰ってもらえるなど、ターゲットを設定した観光ルートの周知が効果的であると考えられます。

## ■ 計画の方向性 ■

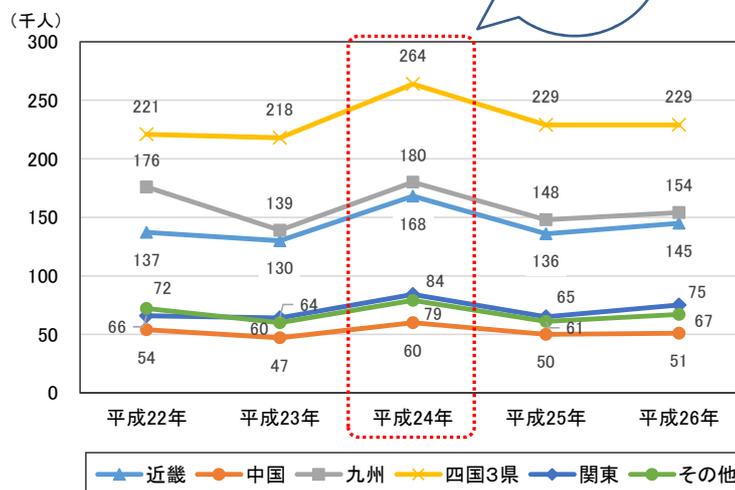
### (2) ターゲットエリアの設定

#### エリア：まずは、四国圏⇒九州・中国圏へ波及

地理的状況から、四国以外のエリアからの愛南町へのアクセスはどちらかといえば難しくなっています。しかし、そうした状況であっても、魅力ある観光地へ観光客は足を運ぶため、まずは魅力づくり（磨き上げも含む）を行い、四国圏で人気のスポットに育て、他のエリアに波及させていく必要があります。

#### 統計資料から

##### 発地別観光客数推移（宇和島圏域）



資料：愛媛県 観光客数とその消費額より

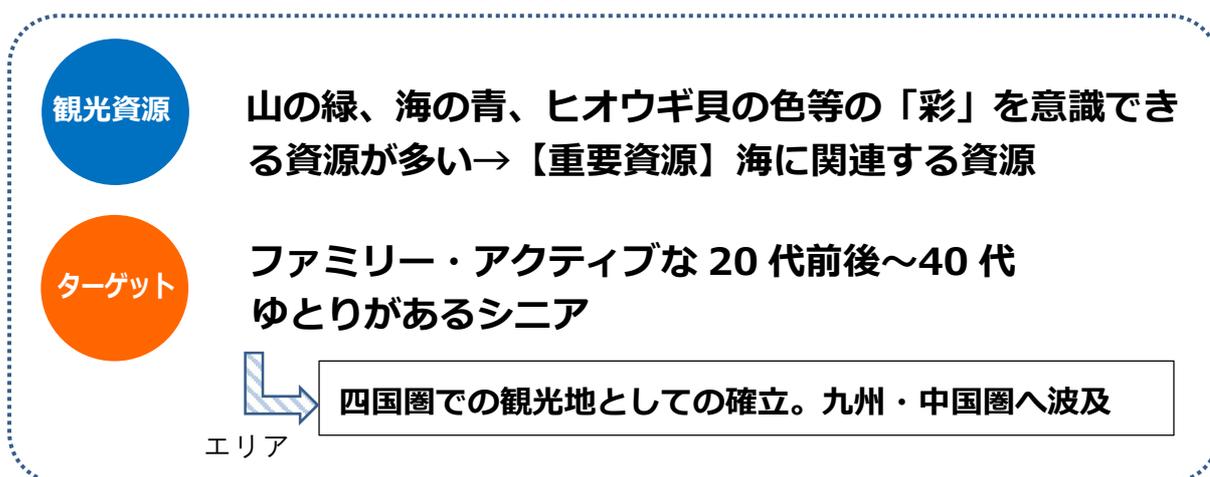
宇和島圏域として、観光入込客数を考えると、「四国3県」からの来客が多くなっています。今後も平成28年の「えひめいやしの南予博2016」の開催を考えると、観光入込客数は平成24年同様に多くなることが予想されますが、まずは、四国圏からの観光地としての認識を高めることが重要です。



### 3 コンセプト設定

(1) メインコンセプトの設定

コンセプト：観光に取り組む際の統一した考え方（姿勢）



あいなんのよさを知り、楽しむ力の育成

将来像

かがやき、<sup>さいはっけん</sup>彩発見 あいなん

愛南町の良い観光資源を最大限活かすための仕組みづくりが重要となることから、海の青、ヒオウギ貝、山の緑、夕日、愛南ゴールドなど、かがやき発する色が多い愛南町で、町内から四国圏へと発信できることを再発見し、観光の土台をつくることをテーマとしています。

## ■ 計画の方向性 ■

### (2) 将来像をもとにブランド化・プロモーション

#### アートディレクション：サンゴ群が広がる、人魚姫の世界

観光資源の絞り込みによって、重要資源となっている「海に関連する資源」の青い海、彩鮮やかなヒオウギ貝、サンゴ群、熱帯魚等は色鮮やかに海の世界を演出しています。

また、その色鮮やかな世界観や魅力をターゲットである「ファミリー・アクティブな 20 代前後～40 代」へ向けて発信していくためには、視覚的に印象づけるアートディレクション※の視点が必要となっています。

そこで、愛南町の観光に関するアートディレクションのテーマとして「サンゴ群の広がる、人魚姫の世界」を進めていきます。



#### ※アートディレクションとは？

美術表現、芸術表現をもちいた総合演出のこと。



ヒオウギ貝をつかった装飾品



松江観光港での観光PRの様子



## アートディレクションによる観光振興事業

### ① 写真を撮りたくなる仕組みづくり

SNSが普及している現在では、個人が簡単に情報を発信することが可能です。口コミが重要視されるため、いかに人に自慢したくなるような写真を撮ってもらえるかが重要となります。(色鮮やかな絶景ポイント、記念写真、変わった写真等)

そのため、愛南町の発行物への美しい写真掲載や写真撮影、イベント・キャンペーン等により、愛南町の自慢したくなる景色やモノをプロモーションしていきます。また、撮影したくなるしかけとして、記念になる撮影箇所等を整備していきます。

### ② 海に関連づけた施設イメージづくり

近年、産直市場、道の駅の人気は高まっている傾向にあります。みしょうMICの重点的な魅力づくりや、観光案内の拠点としての機能強化が必要です。例えば、各観光施設で「彩」を意識した雰囲気づくりを推進します。

(例)

- ・海沿いの観光施設は、フォトコンテストの入賞写真や海中写真を展示
- ・山の施設(山出憩いの里温泉等)ではヒオウギ貝の装飾配置やヒオウギ貝関連の商品を販売、虫除けキャンドルを利用した川辺のキャンドルフェスティバル等

### ③ 泊まりたくなる宿

ゲストハウスの整備も検討する一方で、現在の宿泊施設の魅力向上を図り、宿泊施設の客室には、ヒオウギ貝やフォトコンテストの入賞写真や海中写真の展示を推進します。

また、家族風呂がある施設は、キッチンのある部屋や、その日の希望者に対して、地元愛南町で獲れた魚介類を漁師が調理実演することも検討します。



例)山出憩いの里温泉  
飲食スペースを活用



## 4 重点プロジェクト

### (1) 重点プロジェクト設定にあたって

近年の、情報通信技術の急速な進展に伴い、観光分野においても様々な変化が見られます。また、国においては「訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）」が実施されている中で、平成 26 年（2014 年）に日本を訪れた外国人の数が過去最高の 1,341 万人（前年比 29.4%増）を超え、さらに滞在中の支出総額も推計で 2 兆円を上回っており、外国人観光客の誘致は外貨獲得において非常に重要な役割を担っています。

今後の愛南町の観光を振興する上で、「町内における観光資源の認識不足」、「マーケティング分析」、「行政主導ではない民間的な手法の導入」等、町内における推進体制の確立が求められています。



地域の良さを最大限に生かし、地域で稼ぐ力を引き出し、地域への誇りと愛情を醸成していくために、多様な関係者、住民と協働しながら、戦略的な観光振興を推進するなど、観光地経営の視点に立った観光地づくりをめざすために重点プロジェクトを設定します。



**日本版DMOの確立に向けた取り組みを実施**

### (2) 重点プロジェクトの実施内容

愛南町の課題を踏まえた上で、考えられる取り組みとしては下記の通りです。

- ①効果的なマーケティングを実施した上で、実効性の高い観光振興を推進する。
- ②観光事業者、商工業者、住民、行政を巻き込み、「観光地域づくり」を行うための合意形成を図り、愛南町の観光を振興する上で、核となる組織を立ち上げる。
- ③インバウンドに備えた取り組み

## ■ 計画の方向性 ■

### ①効果的なマーケティング調査の実施

観光地経営の視点に立ったマーケティング調査を実施し、観光による経済波及効果、消費金額、事業所数・雇用者数の変化等を明確にし、愛南町における観光戦略の確立をめざします。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	調査実施	→		
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
		○	○	

### ②協働で進める核となる組織の確立

観光協会を中心とした観光に携わる様々な人が一体となって、愛南町の観光を推進する組織の確立をめざします。組織を確立することに合わせて、観光協会の法人化等を検討します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
準備に向け調査	組織化の検討	組織の確立	→	
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	

### ③インバウンドに備えた取り組み

インバウンドに備え、町内で外国語に対応できる人材の確保並びに観光ガイド、ボランティアの育成のための研修を実施します。

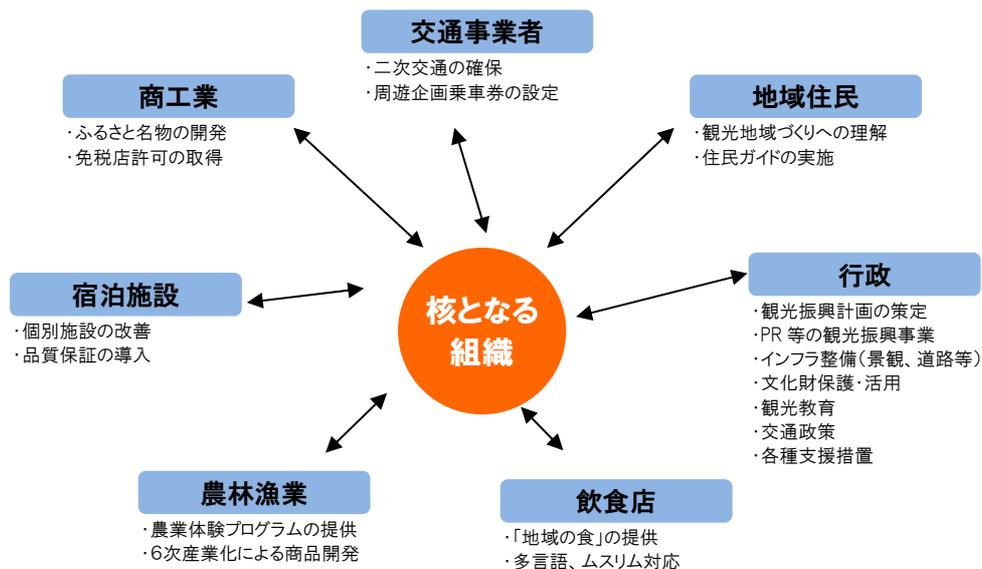
実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
研修の実施	→		人材の確保	研修の実施
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	

## ■ 計画の方向性 ■

### (3) 重点プロジェクトがもたらされる姿

内外の人材やノウハウを取り込みつつ、多様な関係者と連携していく仕組みをつくり、将来的に「日本版DMO」の創出につながる組織をめざします。

#### 多様な関係者との連携



地域一体の魅力的な観光地域づくり戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション

#### 観光客の呼び込み





## 5 基本戦略の設定

ここまで、設定したターゲット、コンセプト、重点プロジェクトをもとに、本計画を推進するための基本戦略を設定します。

### (1) 人のかがやき

観光振興において、最も重要なものは推進するための「人」が重要となります。「人」が動かなければ魅力ある「資源」を活かすことも、上手なプロモーションで「伝える」こともできません。重点プロジェクトであげた核となる組織を確立するためにも、担い手を見つけ、観光について議論できる場を設けることが重要です。そのために、「人」がかがやく仕組みをつくりま

基本戦略1  
**人の  
かがやき**

- (1) 愛南観光力の強化（観光関係者の人材育成）
- (2) 理解と関心の醸成

### (2) 集客のかがやき

効果的な情報発信のためには、効果的にターゲットへPRしていく必要があります。ターゲットに合わせた媒体やツールを見定め、町内へ向けたインナープロモーション、町外へ向けたプロモーション、外国人に向けたプロモーションなど、愛南町へ来てもらうための仕組みをつくりま

基本戦略2  
**集客の  
かがやき**

- (1) 情報発信力の強化
- (2) 広域連携の推進

## ■ 計画の方向性 ■

### (3) 資源のかがやき

愛南町の魅力ある観光資源を効果的に発信していくためには、その資源にあったターゲット設定と、ターゲットにあった観光地の磨き上げが重要となります。磨き上げのためには、観光資源を最大限に生かすための取り組みが必要です。愛南町の観光資源がかがやけるための取り組みを実施します。

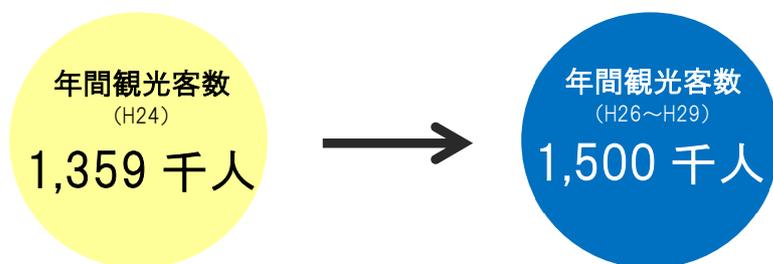
基本戦略3  
資源の  
かがやき

- (1) 観光資源の発掘・魅力向上
- (2) 観光客にやさしいまちづくり

## 6 目標指標の設定



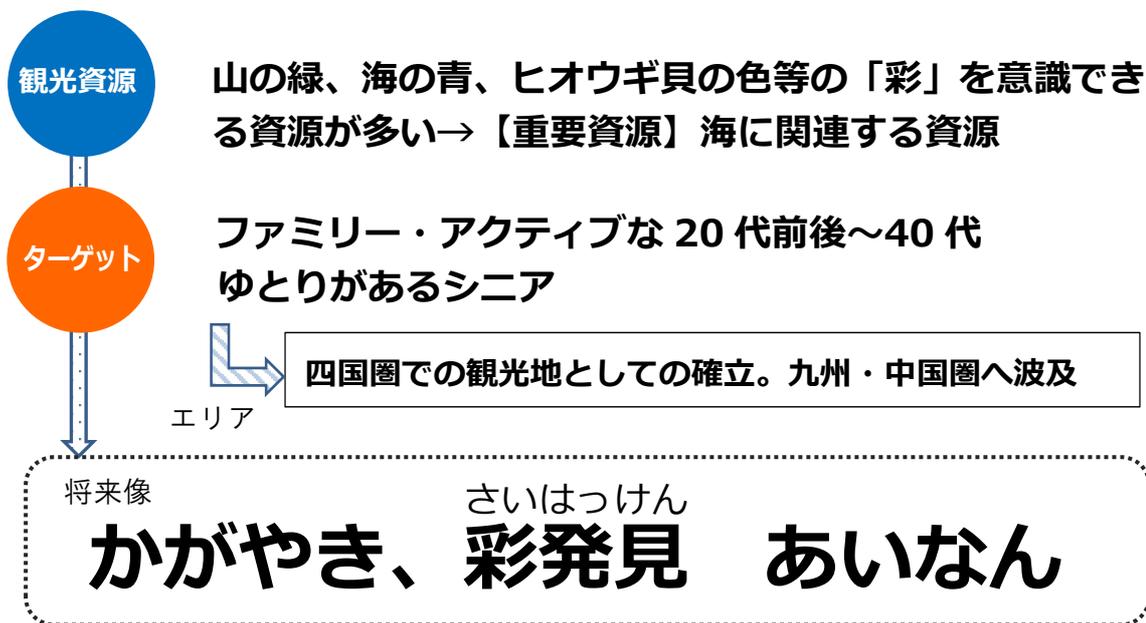
本計画を推進するにあたって、上位計画である「第2次愛南町総合計画」内で定めた目標指標の達成に向け、計画を推進します。



※第2次愛南町総合計画施策3-4「観光・物産の振興」内に記載数字



# 7 施策体系



**基本戦略1  
人の  
かがやき**

- (1) **愛南観光力の強化（観光関係者の人材育成）**
  - ①ホスピタリティ(おもてなし)の向上/②経営能力の向上/③観光ガイドの育成
- (2) **理解と関心の醸成**
  - ①小中学校での学習の推進/②観光振興に関する情報周知

**基本戦略2  
集客の  
かがやき**

- (1) **情報発信力の強化**
  - ①インターネット情報の充実/②パンフレット活用方法の検討/③イベント・キャンペーンの充実/④ターゲットに向けたフェアの実施/⑤各種メディアを活用した観光PR/⑥情報発信拠点の充実・強化/⑦インバウンドに向けた取り組み
- (2) **広域連携の推進**
  - ①愛媛県・宇和島圏域との連携強化/②高知県を含めた近隣市町村との連携強化/③二次交通の利便性の向上

**基本戦略3  
資源の  
かがやき**

- (1) **観光資源の発掘・魅力向上**
  - ①愛南町ならではの観光特産づくり/②体験教育型観光の充実/③観光資源の保全/④民間企業等との連携強化/⑤定期的な満足度調査の実施と公表
- (2) **観光客にやさしいまちづくり**
  - ①交通案内表示、誘導サインの改善・充実/②観光地のバリアフリー化



## 8 推進体制

### (1) 計画の推進体制

本計画で掲げた施策は、愛南町全体の観光振興・地域活性化につなげるため、施策毎にあげた各実施主体や民間業者・住民が役割を分担しつつ、連携を取り合って、自主的・積極的に取り組んでいくものとします。

### (2) 計画推進の考え方

「人のかがやき」、「集客のかがやき」、「資源のかがやき」の3つの基本戦略を基本とし、行政、観光関係団体、住民が一体となって計画を推進していきます。また、これら3つの基本戦略が連携していくためには、各実施主体が計画を推進していくための「仕組み」を整えることで、持続性と実効性の高い施策の展開になると考えます。

#### 基本戦略のサイクル



### (3) 進捗管理

本計画に掲げる目標達成に向けて、施策毎の実施時期や数値目標、達成度などを定期的に評価・検証し、その都度施策の見直しを行います。

## ■ 計画の方向性 ■

## 4 計画推進のための施策

コンセプトや戦略に基づいた施策・事業について示しています。





# 1 基本戦略 人のかがやき

## (1) 愛南観光力の強化（観光関係者の人材育成）

観光に携わる人材の育成は、観光振興を図る上で、非常に重要となってきます。中でも観光客をもてなすホスピタリティ（おもてなし）の充実は、地域の魅力を高めるためにはなくてはならない要素となっています。アンケート調査の結果からも観光ガイドのボランティアに取り組む意識が低くなっており、愛南町の観光振興を図るためには、関係団体、住民、行政が一体となって取り組む必要があります。そのため、愛南町の観光を担う人材育成や観光施設の経営能力の向上を推進し、「愛南観光力」の強化を図ります。



### ①ホスピタリティ（おもてなし）の向上

アンケート調査の結果から、まちの美観づくりや観光客に笑顔で会話する、挨拶すると答えた人は多くなっています。こうした、愛南町の強みを活かし、愛南町におけるホスピタリティ（おもてなし）を向上させるための取り組みを実施します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	●————→			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
観光事業者向け 「愛南町観光推進マニュアル」の作成	愛南町における観光推進マニュアルを作成し、観光事業者に周知します。
勉強会・研修の開催	観光客を意識した、接客、雰囲気づくり、もてなしなどの勉強会・研修を開催します。
地域資源向上研修プログラムとの連携	すでに実施されている「地域人材養成研修」と連携を図ります。



②経営能力の向上

アンケート調査の結果から、「食事や買い物が楽しめる観光地」をめざしていくべきであると答えた人が約半数となっています。そうした中で、観光事業者の経営能力の向上は今後の観光振興において、重要となってきます。今後は、愛媛県が実施する研修等を活用し、観光事業者に対して、経営や実務に関する研修やアドバイスを行い、観光事業者の経営力強化を行います。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	●————→			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
観光事業者向け 経営等に関する研修の実施	愛媛県の実施する経営に関する研修等を活用し、デザイン性を重視した観光事業者向けの研修を実施します。
「愛南観光振興プロジェクト」会議の 設置・検討	愛南町の観光に従事する様々な組織が一体となって、観光を振興するためのプラットフォームづくりを進めます。



### ③観光ガイドの育成

アンケート調査や各種会議での意見を踏まえると、愛南町の観光ガイドの育成が課題となっています。新たな観光人材の発掘や観光従事者全体に対する研修などの支援、観光に関する意識の共有・統一を図ります。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	●—————▶			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
観光ガイドを育成するための仕組みづくり	おもてなしの心や基本的所作の養成により、個々のガイド能力向上や新たな観光ガイドの育成をします。また、観光ガイドに関する規定を設けるなど、仕組みづくりを進めます。
観光協会を核としたボランティアの協力	観光協会を中心とした、各ボランティア団体の連携体制を整えます。

#### 他市町取り組み事例

##### 広島県 福山市 福寿会館を活用した外国人観光客誘致事業

福山駅に隣接する福山城公園内「福寿会館」で市民が日本文化体験を提供し、福山市ならではの文化体験を提供する商品の企画造成を行っています。また、担い手となる運営スタッフとボランティア人材育成として、講義や実地研修等を行っています。

##### 【主な事業内容】

- 文化体験商品造成
- 運営スタッフおよびボランティア人材育成研修
- 商品提供マニュアル作成



研修の様子

## ■ 計画推進のための施策 ■

### (2) 理解と関心の醸成

観光振興を図る上で、地域の人に観光振興の重要性を理解してもらい、観光振興に対する関心を持ってもらうことが重要です。アンケート調査の結果からも、愛南町に観光で多くの人が訪れることが望ましいと答えた方が多くなっています。今後、愛南町の観光振興を行う上で、住民の方々に様々な観光振興の取り組みを周知し、観光振興に向けた気運を高めます。

#### ①小中学校での学習の推進

小中学校においては、魚食教育をはじめとして、様々な形で地域学習が行われています。こうした取り組みに観光という視点を取り入れることにより、一層地域への理解が深まり、将来の観光振興にも大きな力となることが期待できます。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
●—————▶				
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
ボランティアガイド体験教室（仮称）を開催	ボランティアガイドを体験できる教室を開催し、ボランティアガイドに対する理解を深めます。

#### 愛南町取り組み事例



#### 愛南町「ぎょしょく教育」の取り組みとの連携

愛南町では、魚食普及の取り組みとして、「ぎょしょく教育」を推進しています。魚の生産から消費、さらに生活文化までを含む幅広い内容を含めるために、「ぎょしょく」なのです。「ぎょしょく教育」には、7つの「ぎょしょく」の概念が込められています。それは、「魚触」→「魚色」→「魚職」→「魚殖」→「魚飾」→「魚植」という一連の学習プロセスを経て、「魚食」へ到達できるように配慮したものが「ぎょしょく教育」です。

こうした愛南町の独自の取り組みと連携して、観光事業を推進することも考えられます。

②観光振興に関する情報周知

アンケート調査の結果からもまちの美観づくりや観光客に笑顔で会話する、挨拶すると答えた人は多くなっています。さらなる観光に対する関心を持って観光客におもてなしを行っていただくために観光振興の取り組みの重要性の情報周知を行います。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
周知開始	●————→			計画見直し
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
			○	



想定事業・取り組み例	内容
観光振興の取り組みを住民へ周知 (概要版の作成)	愛南町観光振興計画書の概要版を作成し、観光施設を中心に配布することや、計画をホームページに掲載するなど情報周知を行います。



## 2 基本戦略 集客のかがやき

### (1) 情報発信力の強化

近年、観光客が目的地を決定する際に参考とするものは、「インターネット」が最も多く、インターネットを介して、誰もが簡単に観光に関する情報を収集できるようになりました。しかし、誰もが収集できるようになった分、観光地の候補として、認識してもらうためのしかけづくりが重要となっています。

アンケート調査や各種会議においても、ホームページや観光関係のパンフレットの充実が求められており、新たな愛南町からの観光情報発信が求められているといえます。

また、視覚的な要素だけでなく、味や香りなど、実際に現物に接しなければ把握できない重要な情報はインターネットで伝えることが難しく、特に愛南町を代表する特産品であるカツオ、ヒオウギ貝や愛南ゴールドなどにおいては、現物に接する機会をいかにつくっていくかが大切になります。

今後は、インターネットや観光関係パンフレットのさらなる活用や、イベントやキャンペーンなどの開催により、愛南町の観光情報の発信を強化します。

①インターネット情報の充実

インターネットを活用した情報発信は、常に新しい情報を求める観光客の希求に応えるツールとして、重要な役割を担っています。

愛南町の観光ホームページは、「愛南町」の行政と一体となっており、検索性に配慮した構成となっています。しかし、アンケート調査や各種会議では、新しい情報が乏しいという意見もあり、インターネットを活用した情報発信には課題があります。今後は、タイムリーな質の高い情報提供ができる仕組みづくりの充実を図ります。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
検討	見直し・運用	●————→		
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
観光協会ホームページの検討	新たに観光のためのホームページとして、観光協会のホームページ改訂を進めます。
イベント情報を中心にタイムリーな情報提供の実施	新たなイベント情報やキャンペーン情報など、観光協会を中心に情報提供をします。
SNSを活用した情報発信の検討	フェイスブック、ツイッターなどSNSを活用した情報発信を進めます。
「なーしくん」を活用した情報発信	まちのキャラクターである「なーしくん」を活用した情報発信を行います。

## ②パンフレット活用方法の検討

現在、愛南町の観光情報を発信するパンフレットやポスターについては、その活用方法に合わせ作成してきました。また、愛媛県内、松山空港や松山観光港をはじめとした交通機関、フェリーを利用した九州地方からの観光客をターゲットにした情報発信等も行っています。そうした中で、アンケート調査や各種会議では、観光パンフレット・マップの充実を課題にあげる意見が多くなっています。

今後は、愛南町の観光イメージを形成するためのパンフレット・マップの作成や活用方法を検討し、効果的な情報発信を行います。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
活用方法検討	見直し	→		
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
		○	○	



想定事業・取り組み例	内容
愛南町観光イメージパンフレットの作成	愛南町の観光イメージを確立するためのパンフレット作成を進めます。
四国圏内へ戦略的な各種観光パンフレットの配布・設置	四国圏内へ愛南町の観光イメージの確立と効果的な情報発信をするための各種パンフレットの配布・設置を行います。

### 愛南町取り組み事例

#### 愛媛県の観光客が集まる松山市での情報発信

愛媛県への観光客の多くは、道後温泉を目的としており、道後温泉のある松山市に観光客が集まっています。観光を振興する上で、松山市での情報発信は重要となっています。

現在は、松山観光港や松山空港等での情報発信やまつちかタウン内の「みしょうM I C」の出張所がメインとなっていますが、今後は、愛南町の食材を使用している飲食店へ呼びかけ、ミニのぼりやパンフレットなど愛南町の新たな情報発信が求められています。



松山観光港での観光PRの様子

### ③ イベント・キャンペーンの充実

愛南町では「びやびや祭り」、「うまいもん市 in あいなん」など豊富な食資源を活用したイベントの集客効果が出ています。また、トライアスロンの知名度も高く、イベントやキャンペーンは大きな集客効果が期待できます。今後は、ファミリー・アクティブな20代前後～40代やゆとりがあるシニアをターゲットにしたしかけづくりを行い、さらなる集客効果のあるイベント・キャンペーンをめざします。また、実施したイベント・キャンペーンがより効果的であるかどうかを評価・検証します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
●————→				効果測定
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
愛南びやびや祭り、うまいもん市 in あいなん等、「食」をテーマとしたイベントの開催	「食」をテーマにしたイベントを開催するにあたって、ターゲットを意識したしかけづくりを行います。
「なーしくん」の「おもてなーしスイーツフェスタ」の情報周知と充実	「なーしくん」の「おもてなーしスイーツフェスタ」をホームページやポスターを活用し情報周知を行います。また、商品名の記載や開催場所の検討などの充実を図ります。
愛南フォトコンテストの開催	自然環境が豊かな愛南町において、愛南町のイメージを強化するためのフォトコンテストの実施を進めます。
カメラ女子ツアー企画	女子目線での写真撮影ポイントの選定やモニターツアーを企画し、女子旅の促進につなげます。
トライアスロン・愛南サッカーフェスティバル等スポーツ大会の開催	トライアスロン・愛南サッカーフェスティバル等スポーツ大会を引き続き、開催します。
イベント・キャンペーンの満足度調査の実施	実施したイベント・キャンペーンで、聴き取り調査を行い、満足度調査を実施します。

④ターゲットに向けたフェアの実施

現在実施している「びやびや祭り」、「うまいもん市 in あいなん」などのイベントにおいて、ターゲットであるファミリー・アクティブな 20 代前後～40 代やゆとりがあるシニアに対して、参加促進をするための家族特典の設置を検討します。また、トライアスロンや愛南サッカーフェスティバルへの応援参加者に対して特典の設置を検討し、家族で参加してもらえる仕組みづくりを検討します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	●————→			評価・検証
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
ターゲットエリアへ向けたフェアなどの実施	ターゲットエリア内の飲食店における愛南食材を使用したフェアや、インターネットレシピ人気サイトなどにおけるレシピ開発コンテストなどを実施します。
ふるさと納税を活用したツアーの企画	ふるさと納税において、愛南町での体験観光を返礼品として追加することを進めます。
イベントにおける家族特典の設置	愛南町が開催するイベントに家族で参加した場合に、料金割引やグッズの配布などの特典の設置を進めます。
トライアスロン・愛南サッカーフェスティバル応援参加者特典の設置	トライアスロン・愛南サッカーフェスティバルに家族で応援に参加した場合に、愛南町の特産品やグッズの配布など、特典の設置を進めます。

⑤各種メディアを活用した観光PR

インターネットによる情報発信が盛んになっている現在でも、旅行雑誌やテレビといったマスメディアは、観光客を動かす大きな力を持っています。アンケート調査の結果からも「マスコミで取り上げられるようにする」と答えた人が全体の約4割となっています。今後も、マスメディアを有効に活用し、多角的な情報発信を図っていきます。

また、観光大使である「愛南♡愛あい大使」を活用し、国内外に幅広く観光情報を発信します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	→			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
プレスリリースの実施	愛南町の観光情報などを報道機関・マスコミといった媒体者に向けて告知します。
イメージ動画作成・配信	愛南町の観光イメージを発信できるような動画の作成・配信を進めます。
ターゲットに向けた各種メディアによる情報発信	費用対効果を考慮しながら、テレビやラジオ、高速道路のサービスエリア等で情報発信を行います。また、SNSによる情報拡散のためのキャンペーンなどを実施します。合わせてロケ地誘致などを積極的に行います。

他市町取り組み事例

広島県 福山市 福寿会館を活用した外国人観光客誘致事業の情報発信

先に取り上げた福山市の事業については、地元紙に取り上げられ、メディアによる情報発信がされています。



地元新聞掲載



⑥情報発信拠点の充実・強化

観光地に関する情報や、観光客が購入する愛南町の特産品等に関する情報発信拠点となる施設を充実・強化することにより、愛南町を訪れる観光客の利便性を高めるとともに、愛南町のイメージアップ、特産品及び販売促進を図ります。

なお、観光情報発信拠点は、愛南町内で多くの観光客を集めている、道の駅みじょうM I C内にある観光協会において機能強化を図る方向で検討します。また、観光に従事する様々な組織が一体となって観光を推進していくためのプラットフォームづくりを推進します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	●—————▶			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
日本版DMOをめざした拠点づくりの検討	愛南町内の観光に従事する様々な組織が一体となって、観光を推進していくためのプラットフォームづくりを進めます。

**国の取り組み**

**日本版DMOの推進**

日本版DMOは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。

- (1)日本版DMOを中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成
- (2)各種データ等の継続的な収集・分析、データに基づく明確なコンセプトに基づいた戦略（ブランディング）の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立
- (3)関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組みづくり、プロモーション



⑦インバウンドに向けた取り組み

国は「訪日外国人 3,000 万人プログラム」を掲げ、訪日外国人数の増加に取り組むなど、インバウンドを中心とした国際観光を推進しています。

愛南町においても、道の駅みしょうM I Cに台湾等からのツアーバスが来るなど、外国人観光客に向けた受入態勢の整備等に積極的に取り組む必要があります。今後は、道の駅みしょうM I Cを中心に観光パンフレットの外国語表記版の設置の見直しや観光案内看板等における外国語表記を検討します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	●—————▶			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
外国人モニタリングツアーの実施	外国人観光客向けのモニタリングツアーの実施を検討し、インバウンド観光事業の拡大を図ります。
多言語対応の充実	ホームページ内の情報や観光案内看板、飲食店のメニュー表等の外国語表記について検討します。また、愛南町在住の外国人の方に協力を得るための仕組みづくりを図ります。

## ■ 計画推進のための施策 ■

### (2) 広域連携の推進

平成 27 年 3 月に国道 56 号宇和島道路（津島高田 I C～津島岩松 I C）が開通し、宇和島・松山方面への所要時間が短縮されています。このような高速道路等の整備により、観光客はより広域に移動することが可能となりました。また、平成 28 年に南予全域を対象に「えひめいやしの南予博 2016」の開催が予定されています。

このことから、愛媛県内、宇和島圏域の各市町をはじめとして、四国西南地域として、高知県を含めた近隣市町村との広域連携を推進します。

#### ①愛媛県・宇和島圏域との連携強化

これまで実施された町並博やいやし博で発掘・育成された地域資源に、新たな観光潮流である「食へのこだわり」や「サイクリング」を踏まえ、平成 28 年に南予全域を対象に「えひめいやしの南予博 2016」が開催予定となっています。

愛南町においても、多くの観光客を集めている道の駅みしょう M I C の魅力向上や南レク観光との連携を強化し、広域連携を推進します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	→			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
「えひめいやしの南予博 2016」に合わせた連携の強化	「えひめいやしの南予博 2016」に合わせた事業の連携や情報発信などを行います。
南レク観光との連携強化	南予レクリエーション都市整備事業を補完する第 3 セクターである南レク株式会社と情報発信や意見交換など連携を強化します。
道の駅「みしょう M I C」の魅力向上	多くの観光客を集めている道の駅みしょう M I C の魅力向上を進めます。

②高知県を含めた近隣市町村との連携強化

近隣市町村にあたる高知県が有している清流四万十川や黒潮の土佐湾等は観光客を多く集める観光地となっています。こうした中で愛媛県と高知県の10市町村を四国西南地域として観光事業を連携し、展開しています。今後も、四国西南地域としての連携を強化し広域観光を推進します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
●—————→				
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
四国西南地域における近隣市町村との連携強化	四国西南地域における近隣市町村との意見交換や情報発信など連携を強化します。
四国霊場第40番札所「観自在寺」、 四国八十八カ所の有効活用	四国八十八カ所、四国霊場第40番札所「観自在寺」を有効活用できるような観光ルートの設定を進めます。

③二次交通の利便性の向上

愛南町に到着した後、宿泊地や観光地へ向かうため、また、愛南町外の観光地から愛南町内へ周遊するための二次交通を充実させ、旅行者の利便性の向上を図ります。また、一般旅行者だけではなく、教育旅行等の団体旅行にも対応できる二次交通の充実を図ります。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	●—————▶			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	

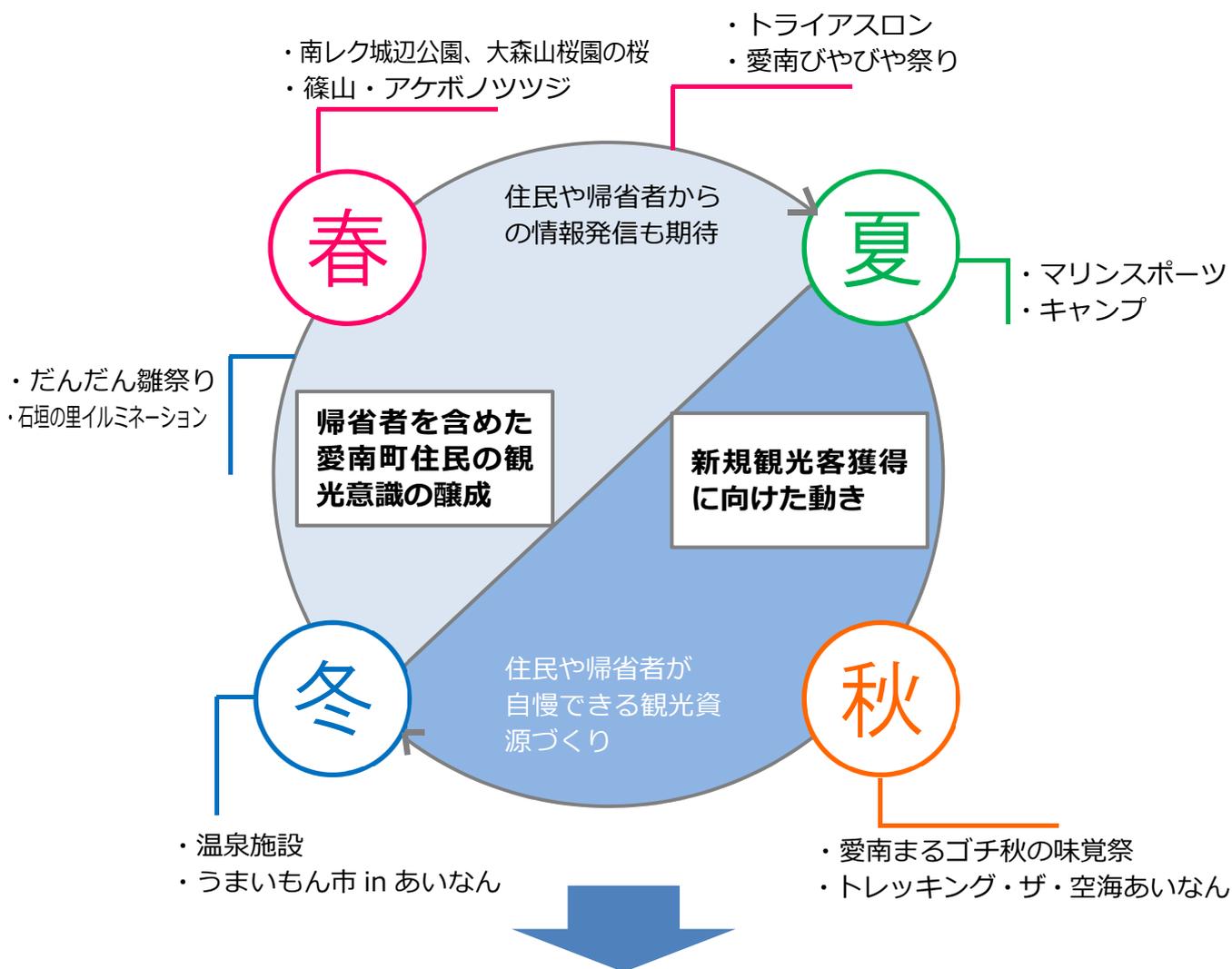


想定事業・取り組み例	内容
貸切バス等への支援	貸切バス等の手配など、利用者に負担のない申し込みができるよう情報発信等を進めます。また、ホテルや旅館等の宿泊施設と連携した二次交通の充実を図ります。
宇和島駅周辺レンタカー営業所との連携	愛南町に一番近い鉄道の駅にあたる宇和島駅周辺のレンタカー営業所と連携し、愛南町へ訪問した際の特典の設置等、交通の充実を図ります。

## 集客のかがやきによって考えられるサイクル

愛南町の良い観光資源を最大限活かすための四季を通じた集客の考え方が必要です。観光資源調査から、年末年始、ゴールデンウィークなど大型連休の際に、愛南町へ帰省する人で、宿泊施設や温泉施設の利用者が多くなることがわかりました。そのことから、新規観光客獲得に向けた愛南町観光資源づくりをすることによって、帰省者の自慢できる観光資源ができ、町外での情報発信役としても期待できます。

### 集客戦略のサイクル



- ・年間を通してファミリー・アクティブな20代前後～40代・ゆとりがあるシニアを意識した観光資源づくりを推進
- ・住民や愛南町を故郷とする帰省者と新規観光客を獲得するためのサイクル
- ・四季を通して楽しむ、天候にも左右されにくい、宇和海展望タワーや紫電改展示館の有効活用



### 3 基本戦略 資源のかがやき

#### (1) 観光資源の発掘・魅力向上

愛南町は、豊かな自然環境があり、他の地域からみた場合、当たり前と感じているものでも、観光資源となり得るものは多々あります。

近年では、旅行の出発地に所在する旅行業者が企画するパッケージツアー等を指す発地型観光から時代のニーズを反映し、地域振興との結びつきが強く独自性のある観光を企画する着地型観光が急伸しており、より地域における独自性の高い企画が求められています。

アンケート調査や各種会議等が出た意見では、「魅力あるお土産がない」という課題や愛南町の豊かな自然環境を活かした体験型観光の推進などがありました。

今後は、新たな観光資源の発掘や既存の観光資源の魅力向上をめざした取り組みを進めます。

①愛南町ならではの観光特産づくり

現在の観光動向として、これまでの「見る」観光から「食べる」、「買う」、「体験する」、「交流する」、「集う」の「知的好奇心」や「知的精神的快楽」が求められています。

愛南町では、豊かな自然環境からもたらされる観光資源が数多く存在し、それらの魅力を高めるとともに愛南町の強みを活かした新たな観光資源の発掘を図ります。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	プレ事業開始	●————→		
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
「愛育フィッシュ」促進強化	愛媛県が実施している養殖魚のおいしさと安全・安心を広くPRする事業「愛育フィッシュ」として、スマ養殖の促進強化を図ります。
ヒオウギ貝のブランド強化	日本有数の生産量を誇る色鮮やかなヒオウギ貝の情報発信方法や商品開発などブランド強化を図ります。
愛南ゴールドの活用方法の検討	愛南町を代表する食材のひとつ「愛南ゴールド（河内晩柑）」を広くPRするため活用方法の検討を進めます。
温泉施設等のあり方の検討	愛南町内の温泉施設等について、マーケティング調査の結果を踏まえ、施設のブラッシュアップやPR方法についての検討を進めます。

■ 計画推進のための施策 ■

想定事業・取り組み例	内容
泊まりたくなる宿の検討 (ゲストハウス)	泊まりたくなる宿として、愛南町内にある空き家を活用したゲストハウスの導入を進めます。
漁師による魚介類調理実演の実施	愛南町水産業者と連携し、愛南町に宿泊した際の漁師による調理実演の実施を進めます。
「ぎょしょく教育」と連携した「食」にまつわる愛南イメージの確立	愛南町では、独自の魚食教育として、「ぎょしょく教育」と連携し、「食」にまつわる愛南イメージの確立をめざします。
宇和海展望タワー・紫電改展示館の知名度を活かした観光ルートの設定	宇和海展望タワー・紫電改展示館は知名度が高くなっていることから、こうした資源を活かした観光ルートの設定を進めます。
生物を通じた愛南町の自然環境イメージの向上	現在絶滅種に指定されている、愛南町に多数生息していたニホンカワウソやその他希少生物を含む生物についての情報収集、それらの生物をテーマとしたイベント、広報PRを実施します。また、それらに関連したコツメカワウソの飼育やはく製の展示などを進めます。

他市町取り組み事例

山口県 田布施町 農水産物ブランド化構築に係る調査・検討事業

田布施町の産業の活性化をはじめとして、田布施農工高校の生徒との連携により、特産品開発や農産物、加工品等の共同開発、高付加価値化など、町だけではなく田布施農工高校のカリキュラム上においても町の産業従事者や関係者においてもメリットがあり、今後の全国的な産業系高校との官民学連携を進めるにあたっての参考となる事業です。



物産展へ出展の様子



おいしい幸せを  
キッチンとプラス



Tabuse  
キッチン

山口県田布施町

ブランド推進のためのロゴ

②体験教育型観光の充実

近年、「食べる」、「買う」、「体験する」、「交流する」、「集う」の「知的好奇心」や「知的精神的快楽」が求められていることや学校教育における体験教育型の観光が重要視されています。アンケート調査の結果から観光対象として「子どもの体験観光」と回答した人が全体の約半数を占めることやマリンスポーツなどの本来ある愛南町の観光資源を活かした取り組みが求められています。今後は、愛南町の豊かな自然を最大限に活用した、愛南町独自のプログラムとしての整備をめざします。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	体制整備	●————→		
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
体験教育型観光のプログラムの作成 (人魚姫の住む世界体験等)	サンゴ群やヒオウギ貝など海を彩る観光資源を「知る、見る、学ぶ」の視点で、人魚姫の住む世界体験等のプログラムの作成を進めます。
写真を撮りたくなる仕組みづくり	SNSでの情報拡散を狙いとして、思い出に残る写真を撮りたくなる仕組みづくりを進めます。
ファミリー・初心者向けマリンスポーツの提供	ファミリー・初心者に向けて、シーウオーカーやシュノーケリング等の気軽に楽しめるマリンスポーツプログラム作成を進めます。

### ③観光資源の保全

愛南町では、古い町並みを残す「石垣の里 外泊」や美しい自然環境が残る宇和海海域公園、鹿島など多くの資源があります。アンケート調査の結果からも「道にごみを捨てないなど、町の美観づくりに努める」ことができていると答えている人が多く、こうした観光資源を活用し、地域住民の意識統一を図り、まちの美観づくりに努めます。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
●—————▶				
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
○	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
集客力向上のための景観整備	幹線道路や観光地周辺など、観光客が訪れる場所の景観を愛南らしい魅力ある景観として整備します。
関係団体、町内ボランティアと連携した美観づくり	関係団体、町内ボランティアと連携し、観光施設、幹線道路、観光地周辺の清掃活動などを実施し、まちの美観づくりを進めます。

#### 愛南町取り組み事例

##### 環境基本条例に基づく太陽光パネル設置要綱の設定

愛南町では、近年増加している太陽光パネルの設置に対して、環境基本条例に基づき、太陽光パネル設置要綱を定めています。今後は、こうした要綱をもとに景観の整備に努めます。

④民間企業等との連携強化

愛南町の観光振興をする上で、民間企業、NPO等との連携は欠かせないものとなっています。今後は、意見交換会を開くことや情報発信など、より一層連携を強化し、民間活力を活かした観光資源や宿泊施設の魅力向上を図ります。また、観光消費額を増加させるため、地域の特徴を活かした土産品の開発や魅力の向上に取り組めます。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
●—————→				
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
民間企業と連携した観光資源の魅力向上	新たな体験観光プログラムの作成や「食」にまつわる商品の開発など、民間企業と連携して観光資源の魅力向上を図ります。
旅行代理店との連携	着地型観光の推進に向け、旅行代理店との情報交換などの連携を図ります。
魅力ある宿泊環境の整備	宿泊観光者の増加、リピーター増加を狙い、既存の宿泊施設における魅力向上を図ります。
魅力あるお土産の開発・検討	「愛南ゴールド(河内晩柑)」を活用した「なーしくんスイーツ」のブランド強化を図り、魅力あるお土産の開発を進めます。



⑤ 定期的な満足度調査の実施と公表

観光資源の発掘・魅力向上には、現在の満足度から事業実施した後の検証が重要となります。今後は、観光客やイベント参加者等に対する満足度を調査し、より一層の観光資源や宿泊施設の魅力向上を図ります

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
調査実施	●————→			調査実施・検証
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
主要観光施設、宿泊施設でのマーケティング調査の実施	主要観光施設や宿泊施設にて、マーケティング調査を実施し、観光施策における数値目標の設定や今後の観光施策に生かします。

■ 計画推進のための施策 ■

(2) 観光客にやさしいまちづくり

愛南町外観光客や外国人観光客が安心感を持って滞在できる観光地となるために、観光案内、交通標識の充実など、観光客の視点に立ったまちづくりを進めることが重要です。

アンケート調査の結果や各種会議での意見からも道路案内表示や案内看板の充実を求める声が上がっています。また、観光施設等にあるトイレの整備についても大きな課題として取り上げられ、今後、愛南町の観光振興をする上で欠かせないものとなっています。

また、今後、ファミリー・アクティブな 20 代前後～40 代やゆとりがあるシニアをターゲットにするにあたって、施設のバリアフリー化やユニバーサルデザインの配慮が必要となります。

①交通案内表示、誘導サインの改善・充実

愛南町へのアクセスは、自家用車や交通バスなど、車両による観光が中心となっており、特に主要な幹線道路から外れる観光資源が点在する愛南町においては、的確でわかりやすい交通案内表示が求められています。今後は、現在ある交通案内表示の見直しや誘導サインなどの充実に努めます。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
サイン調査	見直し実施	→		
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
観光案内表示等の見直し	愛南町内の道路沿いや観光地へ向かうルートにわかりやすい観光案内表示を行います。また、無料で使用できる駐車場等の案内表示等の見直しを行います。
Wi-Fi 環境整備事業	近年の情報化社会に合わせ、インターネットを活用するためのフリーWi-Fi が利用できる環境づくりを進めます。

## ②観光地のバリアフリー化

ファミリー・アクティブな 20 代前後～40 代やゆとりがあるシニアをターゲットにするにあたって、子育て世代、高齢者、障害のある方にも気軽に観光を楽しんでいただけるように、バリアフリーに関する情報の収集、発信を行い、観光地のバリアフリー化を進めます。

また、愛南町の助成により一部観光施設では始めている和式トイレを洋式トイレへ改修するバリアフリー化をはじめとして、観光施設内のトイレの改修・改築を検討します。

実施時期				
平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
実施準備	●————→			
推進主体				
住民	地域団体・NPO など	事業者	行政	
	○	○	○	



想定事業・取り組み例	内容
観光施設、宿泊施設等のバリアフリー対応状況調査	愛南町内にある観光施設、宿泊施設等のバリアフリーの対応状況を調査し、得られた情報を発信します。
観光施設のトイレ改修・改築の検討	バリアフリー対応調査結果をもとに観光施設のトイレについての改修・改築を進めます。

### 他市町取り組み事例

#### 観光地におけるトイレ環境の改善に向けた取り組み

現在、観光地でトイレに困ったことのある人は、観光客の約 7 割だといわれています。どんなに素晴らしい観光地でも、トイレが不快だと、すべてが台無しです。観光地としての満足度の向上とリピーターを増やすうえで、トイレの改善は重要なテーマとなっており、全国でもトイレ環境改善に向けた取り組みが進められています。

資料：日本トイレ研究所

■ 計画推進のための施策 ■

## 5 資料

愛南町観光振興計画策定に係る資料を掲載しています。





# 1 各種アンケート調査実施概要

## (1) 住民意識調査

### 調査の目的

愛南町では、魅力的な観光まちづくりを進めるため、住民、行政、関係諸団体等の協力・連携による観光振興をめざし、基本的な考え方や方向性を示す「愛南町観光基本計画」を策定の資料とするために「愛南町の観光振興」に関するお考えやご意見などをお聞きし、その結果を反映させていきたいと考えており、愛南町にお住まいの15歳以上の方2,000名を対象とした住民意識調査を実施いたしました。

### 調査の概要

- 調査対象者：愛南町にお住まいの15歳以上の方2,000名
- 調査期間：平成27年10月5日（月）～平成27年10月23日（金）
- 調査方法：郵送による配付・回収

調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
2,000 件	907 件	45.4%

## (2) 観光資源調査

### 調査の概要

愛南町では、魅力的な観光まちづくりを進めるため、懇話会・プロジェクト委員に対して、愛南町の観光資源についての印象を聞き、強みと弱みを分析しています。

また、懇話会委員による観光資源の現地調査を実施し、愛南町における観光資源の現状についての意識共有を図りました。

### 観光資源現地調査

目的：愛南町内の観光資源を視察し、現状と課題の認識を深める

日時：平成28年1月9日（土）9時～16時

工程：御荘支所（9：00 発） → 山出憩いの里温泉（9：30 発） → フレッシュ  
 ュー本松（10：00 発） → 一本松温泉あけぼの荘（10：20 発） → み  
 しょうM I C（10：40 発） → 観光協会（10：50 発） → ゆらり内海  
 【昼食】（12：30 発） → 宇和海展望タワー … 紫電改展示館（13：40  
 発） → 宇和海海域公園（14：50 発） → 外泊「石垣の里」…だんだ  
 ん館（15：30 発） → 御荘支所（16：00 着）

\*表内の意見については、調査票の意見を基にしているため、文末は統一していません。

### ○山出憩いの里温泉

#### 事前調査

##### 【イメージ】

- ・隠れ家的な温泉。
- ・町内の住人は利用しやすい。
- ・近所のお年寄りの利用が多い。
- ・のんびりできる空間、丸太小屋などの施設とちゃんとしたお宿。
- ・静かで落ち着いた雰囲気温泉に入れることが出来、宿泊も出来る。

##### 【強み】

- ・天然かけ流し&泉質が良い。
- ・バイキングは低価格でたくさんの種類の料理があった。
- ・川で遊んだあと等、行きやすい。
- ・ペットと一緒に泊まることのできるプランもある。
- ・少ない人数での宿泊はとても良い。

##### 【弱み】

- ・川がぬるぬるする。

■ 資料 ■

<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイキングの料理はおいしいが席が少ない。</li> <li>・国道からは少し距離がある。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し清潔感を出せるとイメージアップにつながりそう。</li> <li>・多目的グラウンドなどもありキャンプファイヤーができなくもない感じだとか小学生らの自然体験ができる。</li> <li>・HPの写真はもっと大きな方が良いのでは。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古い小屋が無くなるという話は残念です。</li> <li>・体験創造館の交流室に泊まったが、昔の家のような雰囲気でもとても良かった。</li> </ul>
--



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用中止箇所が目立ち、清掃面での課題がある。</li> <li>・BBQスペースの安全性を高めてほしい。</li> <li>・ドッグランの充実が必要。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族風呂があることをPRする。</li> <li>・活用できそうな機能をうまく活用する</li> <li>・清掃の仕方等を検討する。</li> </ul>

○フレッシュ一本松

事前調査
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MICほど観光客も立ち寄らない場所。</li> <li>・近くにあげぼの温泉や公園があるので家族で来ても楽しめる。</li> <li>・野菜等売っているイメージ。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新鮮野菜が安い。</li> <li>・ソフトクリーム・アイスクリームも種類がたくさんあった。</li> <li>・国道沿いにある。</li> <li>・国体のグラウンドが近い。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暗くてお客さんもまばら。</li> <li>・駐車場が狭い。</li> <li>・宿毛方面からのお客さんを迎える一発目の場所としてのインパクトが足りない。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あげぼの荘や歴史資料館、新設されるグラウンドなどうまくリンクできれば良い。</li> <li>・地元の農家さんのおいしい野菜だけでなく、それを使った料理だとかを出す。</li> </ul>



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレがとてもきれいで管理がいい。</li> <li>・地元の野菜、手作り作品があり物販の品数も多いと感じた。</li> <li>・以前より品数が少なく感じた。</li> <li>・サイクリング用スタンドの位置がわかりづらい。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣のスポーツ施設等との連携を検討する。</li> <li>・観光を意識した施設になればさらに良くなる。</li> </ul>

○一本松温泉あけぼの荘

※事前調査については、フレッシュ本松と兼ねている。

現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱衣所の男女ともにベビーベッドの設置はいいと思う。</li> <li>・広くて清潔に感じた。</li> <li>・家族風呂の宿泊部屋はいいと思う。</li> <li>・あけぼのグラウンドは完成度が高いと思う。</li> <li>・Wi-Fiの設置があったのは良かった。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レストランメニューに名物メニューを加えるなどを検討する。</li> <li>・近隣のスポーツ施設等との連携を検討する。</li> </ul>

○みしょうMIC

事前調査
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・薄暗いイメージがある。</li> <li>・他の施設に比べ外観の汚れが目立つように思う。</li> <li>・駐車場が狭い印象。</li> <li>・大きな駐車場と売り場のおかげで、観光バスがたくさん来ているイメージ。</li> <li>・ツーリングなど遠方から来て立ち寄る人も多い。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客が一番接触する場所。</li> <li>・集客数の多さ。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウリ」が何なのかよく分からない。</li> <li>・通路が狭い。</li> <li>・表が暗いと中が開いていても入りづらい。</li> <li>・トイレが寒い。</li> <li>・高知産の商品が目立つ。</li> </ul>

<p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信に使えると感じる。</li> <li>・愛南町でも特産品を使った昼食をM I Cで食べることが出来るようになると観光客が増えそう。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表の売店が閉まる時間と中の売店が閉まる時間が違うので。</li> <li>・大型連休やイベント時など、愛南町に観光客が集まりM I Cの利用客が増える場合に駐車場がいっぱいだと立ち寄る人も減ってしまうのではないかと心配。</li> </ul>
---



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店内が少し暗いことが気になった。</li> <li>・独自の産物の開発が良かった。</li> <li>・駐車場のスペースが狭いと感じた。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛南町を代表するお土産センターとなれば良い。</li> <li>・カキツアーの後の観光を展開するのかを検討する。</li> <li>・店内の雰囲気づくりを心掛けてほしい。</li> <li>・子育てバリアフリーを意識してほしい。</li> </ul>

○観光協会

事前調査	
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわからない。</li> <li>・HP掲載内容がちょっとわかりづらい。</li> <li>・なーしくんグッズとかあるけど、目につきにくい。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CATVと連携して愛南タウンチャンネルで過去に放送した番組アーカイブのリンクとか貼れないのか。</li> <li>・トイレも含み、もうちょっと明るい雰囲気にできるのではないかと</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何度か観光協会にいた時に公共の施設で我が物顔で眠っている人がいた。</li> <li>・会長が変わらない。</li> <li>・町との連携を深め、がんばっていただきたい。</li> </ul>	



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合案内所内なのに事務所感が強すぎる印象がある。</li> <li>・パンフレットの配置が課題である。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少し入りづらい印象がある。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会内の雰囲気づくりが必要である。</li> <li>・観光情報がわかりやすく集積していることが理想である。</li> </ul>

### ○須ノ川公園

事前調査	
<b>【イメージ】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプができる。</li> <li>・熱帯魚がいる。</li> <li>・家族みんなで来られる場所。</li> <li>・マリンスポーツや釣り、キャンプなどアウトドアを楽しむ人が多い。</li> <li>・きれいな公園。</li> </ul>	
<b>【強み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプが出来る良い施設だと思います。</li> <li>・魚が寄ってくる。</li> <li>・国道沿いであり行きやすい。</li> <li>・国道に面した駐車場は小休憩所としても機能している。</li> <li>・交通の便がよく、安全なキャンプ場である。</li> <li>・シュノーケリングをしてみたい人にとっても好評。</li> </ul>	
<b>【弱み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘドロが堆積し、池が汚い。</li> <li>・サンゴも白色化。</li> <li>・ナマコ掴んだら内臓がまとわりつく。</li> <li>・砂浜の海岸ではない海水浴のみでは行きにくい。</li> <li>・除草ができていないときがある。</li> </ul>	
<b>【提案】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生等の合宿場提供との抱き合わせ（内海中学校使用）もよさそう。</li> <li>・もっときれいなトイレと簡易シャワー（足洗い場）などが新設されるといい。</li> <li>・復活した夏祭りは派手じゃなくていいので継続してほしい。</li> <li>・定期的にマリンスポーツ体験会を開いてみては（既にあるならすみません）。</li> </ul>	



現地調査 *現地には行かず、意見のみ集約	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントをもっと開催してほしい。</li> <li>・トイレ、シャワー等の施設整備が気になる。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客が多い資源なので、さらなるしかけや環境づくりが必要である。</li> </ul>

○ゆらり内海

事前調査	
<b>【イメージ】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塩サウナ &amp; 美味しい御飯。</li> <li>・ 施設はきれい。</li> <li>・ 海水浴をした後に利用しやすい。</li> <li>・ キャンプに来た方や愛南町ヘツーリングに来た人などが気軽に利用できる。</li> <li>・ 若い人の利用も多いと感じる。</li> <li>・ 家族でゆっくりできる施設。</li> <li>・ 町外からのお客さんは多い印象。</li> </ul>	
<b>【強み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水色の浴槽。</li> <li>・ 光が入ったときに、とても清潔な感じがする。</li> <li>・ アウトドアの拠点にもなっている。</li> <li>・ 夜遅くまでやっているのだから利用しやすい。</li> <li>・ 国道沿いなので分かりやすい。</li> <li>・ 町産の食事ができる。</li> </ul>	
<b>【弱み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諸々単価が高い。</li> </ul>	
<b>【提案】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男性も塩サウナあるといい。</li> <li>・ 近い範囲内にこれだけの温泉施設があることは珍しいと思うので、各施設の違いを明確にしてセットで売り出せる。</li> <li>・ バラ風呂の日にちを増やしてほしい。</li> </ul>	
<b>【その他】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2階の部屋で宴会の際、窓から見える海と夕日の景色に非常にきれい。</li> </ul>	



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温泉施設はきれいで使いやすい。</li> <li>・ レストランの食事、接客がよい。</li> <li>・ 地元の写真やシーボーンアートの展示が愛南らしさがあって素晴らしい。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛南町内の観光資源のお手本となるようになれば良い。</li> </ul>

○宇和海展望タワー

事前調査	
<b>【イメージ】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今でも動いているのか。</li> <li>・意外と平日でもお客さんが来ている気がする。</li> <li>・芝生があり、小さな動物園があるのでピクニックできる。</li> <li>・ゆっくり上ってくれるので高いところが苦手な人でも大丈夫そう。</li> </ul>	
<b>【強み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・知らない人からすればとても興味深い施設。</li> <li>・愛南町の景色を 360° 楽しめる。</li> <li>・眺めが良い。</li> <li>・九州を見ることが出来た。</li> <li>・町内外の子どもたちにも好評だった。</li> </ul>	
<b>【弱み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・また行きたいと思うほどの魅力はない気がする。</li> <li>・何時までやっているかわからない。</li> <li>・意外に料金高い。</li> <li>・意外と町内でも実際に乗ったことがないという人が自分の周りでも多い。</li> </ul>	
<b>【提案】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜景を見られる期間を設けてもいいと思う。</li> </ul>	
<b>【その他】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンボルとしてそこにあってほしい。</li> <li>・可愛くないパンダを県外の友人に見せると大喜びしてくれた。</li> </ul>	



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タワーの景観が美しい。</li> <li>・施設の老朽化に伴う使用中止が今後とても心配。</li> <li>・お土産品が少し寂しい。</li> <li>・トイレがとてもきれい。</li> <li>・動物園が無料で楽しめることは良かった。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間のライトアップの方法を検討する。</li> <li>・施設内で流れる音楽の選曲を検討してほしい。</li> <li>・PRするための企画が必要である。</li> </ul>

○紫電改展示館

事前調査	
<b>【イメージ】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貴重な資料館。</li> <li>・ 紫電改の歴史が学べる。</li> </ul>	
<b>【強み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歴史が好きな人や、戦闘機が好きな人は興味がある。</li> <li>・ 国内でも非常に珍しい展示物。</li> <li>・ 入場料が無料。</li> </ul>	
<b>【弱み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車や戦闘機に興味のない人には響かない。</li> <li>・ 若い人は興味が薄い。</li> </ul>	
<b>【提案】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ とてもレアな機体だということをもっとアピールしたらいい。</li> <li>・ 戦争の事を考えるきっかけになるので定期的にイベント。</li> <li>・ 館長さんの解説は聞くべき。</li> <li>・ 最近ゲームでこういった戦闘機や軍艦の人気が出ているところに便乗できないか。</li> </ul>	
<b>【その他】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船舶講習の主催者が来た時に観光案内で向こうから指定してきた。</li> </ul>	



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 残すべきものとして大切に保管してほしい。</li> <li>・ ガイドの後継者が必要。</li> <li>・ 施設の目的内容的にPRが難しいかもしれない。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紫電改の観光客を他の観光施設へ誘導する取り組みを検討する。</li> <li>・ 施設内で流れる音楽の選曲を検討してほしい。</li> <li>・ PRするための企画が必要である。</li> </ul>

○宇和海海域公園 \*事前調査は関連施設も合わせる

事前調査（宇和海海域公園）	
<b>【イメージ】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テーブルサンゴが有名なイメージ。</li> <li>・ コーラルビーチでシュノーケリングができる。</li> <li>・ サンゴがきれいな海。</li> </ul>	
<b>【強み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船内から海の中を見られるため、水族館とは差別化してPRできる。</li> </ul>	

- ・海の公園なんて全国的にもそんなになんないと思う。
- ・海がすごくきれいなのが写真等でも伝わってくる。
- ・夏の海水浴は評判がいい。

**【弱み】**

- ・鹿島と何が違うのか。
- ・名称だけではどこの何を指しているかわからない。
- ・スキューバダイビングは手軽にできるものではない。

**【提案】**

- ・もっとわかりやすい俗称をつけてもいいのでは。
- ・観光だけでなく環境保護活動なども共同で行えるといい。
- ・サンゴをもっとPRして、地元客・観光客増加に繋げてほしい。
- ・夏以外の時期にどうすればお客さんが訪れてくれるのかを検討すべき。

**【その他】**

- ・船舶講習の主催者が来た時に観光案内で向こうから指定してきた。

事前調査（シーウォーカー）

**【イメージ】**

- ・ちょっと体験してみるには、値段が高いイメージ。
- ・観光資源を生かした非常に素晴らしい取り組み。
- ・結婚式の取り組みは良い。

**【強み】**

- ・泳げない人には良い。
- ・沖縄などでしか体験できないことが愛南町でできる。

**【弱み】**

- ・体験してみたいけど、詳しいことがよく分からない。
- ・手軽にできる金額ではないような気がする。
- ・行っている場所が陸から近すぎるのではないか。

**【提案】**

- ・予測変換では「水中結婚式 ○○」の中に、愛媛とか愛南とは出てこない。「海中結婚式」でも同様。検索を多くして、予測変換で地名が入るようにすればよいのではないか。
- ・金額がやすければ参加しやすくなる。

**【その他】**

- ・Yahoo 検索で「水中結婚式」と打ち込んだら、愛媛新聞で水中結婚式が上位に出てくる。Google でも上位。
- ・全国に誇れる観光だと思います。

事前調査（西海観光船）	
<b>【イメージ】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キレイ！</li> <li>・道案内用の看板が無いような気がする。</li> <li>・家族で行きたい。</li> <li>・天気がいい時は海の中がきれいに見えると思う。</li> <li>・観光客が来てもいい場所。</li> </ul>	
<b>【強み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰りの観光としてはいい。</li> <li>・ガイアナ号に乗った時、ガイドさんが丁寧に説明してくれた。</li> </ul>	
<b>【弱み】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海が濁っていることがあるのが残念。</li> <li>・船乗り場がとらやの方か支所の方かわかりづらい。</li> <li>・利用料金が高い。</li> <li>・天候にもよるがすぐ欠航になる。</li> </ul>	
<b>【提案】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面白いMCが付くと、満足度が上がりそう。</li> <li>・定期船の出発までの時間潰しができる何かがあればいい。</li> </ul>	
<b>【その他】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これも夏以外の時期にお客さんに訪れていただくためにどうすればいいのか、検討すべき。</li> </ul>	



現地調査（※冬季に現地調査を実施。西海観光船に乗船。）	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支所前発時の待合所はあるのかが気になった。</li> <li>・船内でのガイドがあればよかったと感じた。</li> <li>・施設の目的内容的にPRが難しいかもしれない。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的地までの時間に何か企画を検討してほしい。</li> <li>・船内で流れる音楽の選曲を検討してほしい。</li> <li>・PRするための企画が必要である。</li> </ul>

○外泊「石垣の里」

事前調査	
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石垣はお見事！</li> <li>・実は知る人ぞ知る愛南町の観光地。</li> <li>・ふらっと立ち寄れる観光名所。</li> <li>・古き良き風景が残っている。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道は比較的広いので行きやすい。</li> <li>・「こんなところもあるんだ～すごい」といったような声も聞く。</li> <li>・海を眺めながらだんだん館でランチも食べられる。</li> <li>・特に冬場のライトアップされた時はきれい。</li> <li>・石垣を守る・伝える活動も素敵です。</li> <li>・石雛が可愛らしい。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠い。</li> <li>・近隣の市町でも石垣の里のことを知らない人が多い。</li> <li>・石垣と聞くと宇和島の遊子が有名すぎてこっちは霞んでしまう。</li> <li>・民家なので静かに見て回る配慮が必要。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングで来た人のための駐輪場を設けて、徒歩で周ってもらう。</li> <li>・今以上に石垣の里を観光地としてPRをしていってみたいかどうか。</li> <li>・目玉としてそこでしか食べられないランチのようなものがあったらいい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この施設の運営にどれくらいの経費がかかっているのか。</li> </ul>	



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石積みは本当に素晴らしい。</li> <li>・子どもと一緒に遊びにきたい。</li> <li>・愛南のお勧め観光スポット。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民との対話が必要である。</li> <li>・子どもと一緒に楽しめる企画が必要である。</li> <li>・PRするための企画が必要である。</li> </ul>

○だんだん館

事前調査	
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周りの風景に溶け込んだ癒される外観をしている。</li> <li>・ランチがおいしそう。</li> <li>・休憩所のようなイメージ。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景色を見ながらお茶できるのが嬉しい。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約をしなければ郷土料理が食べられない。</li> <li>・どんな場所なのか知らない。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だんだん館でしか食べられないメニューやランチ等があってもいい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この施設の運営にどれくらいの経費がかかっているのだろうか。</li> <li>・管理人は常駐していないのか。売店は別にあるのか。</li> </ul>	



現地調査	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温かみのある施設と感じた。</li> <li>・店内、雰囲気が素敵だった。</li> <li>・手作りお土産が良い。</li> <li>・予想以上に駐車場からの道のりが大変だった。</li> </ul>
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民との対話が必要である。</li> <li>・若者向けに志向の変更を検討してはどうか。</li> </ul>

○現地調査で出た総合的な意見

【ハード面】

- ・国体に向けて全体的に改善した方が良い。(温泉、宿泊施設)
- ・親子、家族をターゲットにした絶対外せないトイレや温泉の施設の改善が必要。
- ・各施設とも改修して、明るいイメージを出したい。
- ・色々な場所で「使用不可」の設備等が見受けられたので、根本的に修繕すべきものを見極め、額の大きいものについては町等と協議、検討してみてはどうか。

【ソフト面】

- ・今回の視察で改めて愛南町のいいところを発見できた。
- ・観光客のみ対象として考えるのではなく、地元の人にも利用してもらえるような取り組みの検討をする必要がある。
- ・愛南ツアーの企画の検討をしてほしい。
- ・各物販施設はターゲットが絞れてない感じがする。またはっきりしない品揃え、配置だった。
- ・各施設スタッフの元気がないように感じた。
- ・質の良いサービス等で客単価を上げるなど、利用客の要望にあった取り組みを検討していただきたい。
- ・どの施設も外国人の対応が出来そうにない感じを受けた。

○調査票のみの回答

事前調査（鹿島）
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サンゴ&amp;熱帯魚。</li> <li>・遠浅の海。</li> <li>・キャンプ。</li> <li>・夏だけのイメージ…。</li> <li>・野生の動物がいる自然あふれる島。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島ということもあり、陸の上でも見所がある。</li> <li>・季節を問わず、ふいに行きたくなるスポット。</li> <li>・海はきれい。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レストハウスも含め休憩できる施設やお手洗いなどをきれいにしてほしい。</li> <li>・宇和海海域公園との違いはなにかわからない。</li> <li>・海中公園はどっちの船からどこから出発とかが混在してしまう。</li> <li>・安全のため泳げる範囲は少ない。</li> </ul>

- ・天候の影響を受けるので目当てに来る人は少ない。
- ・サルを減らさないのか。
- ・釣りに行ったら弁当をサルに取られたりする。

**【提案】**

- ・鹿島でイベントを行うことができれば、町内外の人にアピールできるのではないか。

事前調査（篠山）

**【イメージ】**

- ・雪が降る。
- ・来訪者もなかなかの数であると聞いている。
- ・春と秋によく登ります。
- ・頂上まで徒歩で行くことは稀です。
- ・アケボノツツジのイメージ。

**【強み】**

- ・山頂までの道のりは決して険しいものではないため気軽に行ける。（反対意見あり）
- ・秋の紅葉やGWのアケボノツツジなど、時期によって見どころがたくさんある。
- ・麓はサイクリングコースにもなっていて、利用する人も見かける。
- ・カメラが趣味の人に人気がありそう。
- ・アケボノツツジが咲く時期は絶景。

**【弱み】**

- ・目玉となるものは無いように感じ。
- ・離合できないような林道。
- ・山に登ってからすることがない。
- ・道に石が転がっていることが多く、車高が低い車にとっては行きにくい。
- ・県境にあるため、“愛南町の山”というイメージは弱い。

**【提案】**

- ・休憩所があってもいい気がする。
- ・撮影×登山イベントで、ゆっくり登るのも楽しそう。
- ・須ノ川公園のように泊まることの出来る環境やバーベキューなどが出来れば良いなと思います。

**【その他】**

- ・祓川温泉にまで足を延ばしたりします。
- ・山本牧場さんに行ったり、御槇(みまき)地区の福田百貨店に行ったりと愛南町の反対側にはスポットがたくさんあるので素晴らしい。

事前調査（高茂岬）

【イメージ】

- ・ 絶景。
- ・ 遠い。
- ・ 道が狭いイメージ。
- ・ 景色は解放感をすごく感じられるすばらしい場所。
- ・ 海と断崖絶壁の迫力が良く分かる場所。

【強み】

- ・ きれいだという意見を多く聞く。
- ・ なかなか見られない地形。
- ・ ゴミなども少なくてきれい。

【弱み】

- ・ 行くまでに道が狭い。
- ・ 長い時間をかけて行くほどの場所。
- ・ 着いてからすることがない。

【提案】

- ・ 外灯がもっとあったら夕日を見に行きやすい。
- ・ 寒い×強風の中で見る初日の出はとても眩しく、温かみも感じた。日の出PRも良さそう。
- ・ 高茂岬をアピールするような看板等があれば訪れる人も増えそう。

事前調査（天儀の鼻）

【イメージ】

- ・ 道が非常に狭い。
- ・ 観光に気軽に来られるような場所ではない。
- ・ 荒れ果てているイメージ。
- ・ 歴史的資料のある場所。

【強み】

- ・ 景色がきれい。
- ・ 天気の良い日の景色は最高。

【弱み】

- ・ 町内からでも遠くて気軽に足を運べる場所がないように感じる。
- ・ 行くまでの道が狭い。
- ・ 車での移動を躊躇する方もいる。
- ・ 海まで下りる階段も草が生い茂っていた。
- ・ 天儀鼻ウォークに参加したかったのに、今年は開催日が分からなかった。

事前調査（三ツ畑田島）
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夕日がきれい。</li> <li>・室手・内海の方から写真を撮っている人はよくいる。</li> <li>・サメがいる印象。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夕方に見る景色はとてもきれい。</li> <li>・だるま夕日が見える場所。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠くて気軽に足を運べる場所がないように感じる。</li> <li>・どこにあるのかわかりません。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道沿いにあるため町外の人にお勧めしたい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光には向かないと思う。</li> </ul>

事前調査（南レクジャンボプール）
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場が満杯のイメージ。</li> <li>・多くの家族連れがいる。</li> <li>・子ども連れのレジャーに最適。</li> <li>・子ども連れには近場で遊びに行ける場所。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャンボプールは県内でも珍しい。</li> <li>・潮干狩りなど海の自然をたのしめる。</li> <li>・町内だけではなく県外からの利用者も多い。</li> <li>・町外でもかなり有名な印象で、特にスライダーがすごいという声をきく。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プールサイドが食べかすなどで汚れていて裸足では絶対に歩きたくない。</li> <li>・駐車場のキャパシティが不足している。</li> <li>・食品が地面に落ちて踏まれていたりするのを見ると、水質に不安を感じる。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛南の魚を鑑賞できるちょっとした水族館。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーシャンビューの温泉があればいいことない。</li> </ul>

○イベント関係

事前調査（愛南びやびや祭り）
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カツオがメインのイベント。</li> <li>・愛南町のイベントの中で来場者がとても多い印象。</li> <li>・愛南町のカツオをたくさんの人に知ってもらえるイベント。</li> <li>・イベントとしてはとても面白い。</li> <li>・バナナポートやキッズコーナーなども有るため、老若男女楽しめるイベント。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚だけでなく河内晩柑等のPRもできる。</li> <li>・集客力がある。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カツオがすぐに売り切れる。</li> <li>・駐車場の確保が問題になってくる。</li> <li>・食事ができるスペースがなかなかない。</li> <li>・カツオが思ったより高い。</li> <li>・運営側としては大変。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メインステージの場所は変更できないのか。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年はサップを導入するかもと聞いている。体験者の反応が楽しみ。</li> </ul>

事前調査（愛南まるゴ子秋の味覚祭）
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人の目を引く大きな目玉が要るような気がする。</li> <li>・メインの食品があるわけではないので少し魅力が薄いように思う。</li> <li>・ウリ坊レースは人が多く集まっていた。</li> <li>・回を重ねるにつれ縮小傾向のイメージ。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・穏やかな所での開催。</li> <li>・車はすぐに止められる。</li> <li>・子どもが遊べる有料・無料スペースどちらもある。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・去年より出店数が減っていた。</li> <li>・運営側としては大変。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっといろいろな種類の販売があればいい。</li> </ul>

- ・びやびや祭りと同様開催できないのか。
- ・食という点で、スイーツフェスタと一緒にすべき。
- ・秋はイベントが乱立しているのでこの味覚祭を中心に愛南文化祭やうまいもん市 in あいなんを二日間開催したらいい。
- ・少量で安価なものだと嬉しい。

**【その他】**

- ・キッズのトライアスロンに参加し、子どもは楽しんでいただけ、拡声器で呼ばれる名前が聞こえにくかった。三輪車で進むところの足場が悪かったのが気になった。

事前調査（おもてな—スイーツフェスタ）

**【イメージ】**

- ・あんまり食指が動くお菓子が無い。
- ・な—くんのお菓子等どれも見た目が良く楽しめる。
- ・応募締切よりかなり早くから定員いっぱいになっている印象。

**【強み】**

- ・可愛いスイーツが沢山ある。

**【弱み】**

- ・認知されていないのではないかな。

**【提案】**

- ・もっと女子向けのオシャレなお菓子が欲しい！
- ・愛南町の新しいお土産はこれに決まり！とあって町民みんなが言えるような企画をすればいい。

**【その他】**

- ・定着させるべくスイーツ（お土産）を住民的にはあまり周知していない。

事前調査（うまいもん市 in あいなん）

**【イメージ】**

- ・びやびや祭りと同様時期をずらし、季節違いの特産物をPRすることは良い。
- ・遠方からも来やすいイベント。
- ・多くの観光客が来場している印象。

**【強み】**

- ・びやびや祭りでは、提供できない種類の魚を提供できる。
- ・松山からツアーバスも出ている。
- ・カキの食べ放題以外にも、ヒオウギ貝も食べられる。

**【弱み】**

- ・まるゴチとの違いがわからない。

**【提案】**

- ・牡蠣食べ放題コーナーで事前予約はできないのか。

・日帰りで来ている人が多いと思うので、泊まり込みのツアーがあれば良い。

**【その他】**

・いろんな店舗も出店するのでお昼時に行きたい。

事前調査（スキューバダイビング交流会）

**【イメージ】**

・海がきれいなのでいい。

**【弱み】**

・講師の方を雇わないといけない。

・興味はあるが、一步踏み出せない感じ。

事前調査（愛南磯釣り大会）

**【イメージ】**

・愛南町はとても人気の釣り場らしい。

・お楽しみ抽選会の景品が高価なものが多く、釣りイベントという感じが薄れてしまう。

・愛南町を宇和島に負けないくらいの釣り場としてPRできるイベント。

・男性の参加者が多そう。

・大物が釣れそう。

・初心者でも楽しめる印象がある。

・四国でも有数の磯をPRできる機会。県内外にファンは多いと聞きます。

**【弱み】**

・周知不足。

**【提案】**

・釣り好きの芸能人たちにオファーをかけて芸能人だけの大会を開催してはどうか。

事前調査（愛南ファミリー釣り大会）

**【イメージ】**

・愛南磯釣り大会と同じ。

・家族で参加できるので良い。

・家族で協力しながら体験できるのは良い。

**【提案】**

・家族連れのイベントなので魚食教育も兼ねてのイベントにし水産振興室と一緒にしてはどうか。

・釣りを通して、愛南の自然を家族で満喫できる新しいスタイルのアウトドアイベントへの進化を望む。

事前調査（サイクリング・パラダイス I N 愛南）
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ツール・ド・あいなんとの違いはどうか。</li> <li>・ 高低差があまりない良いコースだと思う。</li> <li>・ ボランティアによる運営と、そのおもてなしは参加者全員が大満足だった。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛南町民も参加することで新たな愛南町のいいところが発見できる。</li> <li>・ 景色が良い。</li> </ul> <p><b>【弱み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ用の自転車と普通の自転車では色々と差が出てしまって普通の自転車しか持っていない方は参加を自粛してしまう方もいる。</li> <li>・ 安全面にも配慮してほしい。</li> </ul> <p><b>【提案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サイクリングのイベントは町外の人にもおすすめしたい。</li> <li>・ ママチャリで参加できるような手軽なコースが欲しい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛南町の地形を活用し、サイクリング愛好者の交流の機会となって参加者も楽しそう。</li> </ul>

事前調査（トレッキング・ザ・空海あいなん）
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実行委員会の方が大変そう。</li> <li>・ 自然を感じられる良いイベント。</li> <li>・ 子どもから大人まで幅広く参加しているため、世代間の交流の場になっている。</li> <li>・ 地元の人向けのイベントの印象を受ける。</li> <li>・ 雨の日が多いけど、毎年多くの人に参加するイベントだと思う。</li> </ul> <p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各ポイントでお接待があるので、そこが愛南町らしい。</li> <li>・ 健康の面にも良い。</li> <li>・ 疲れるけど楽しいし、お接待がありがたい。</li> <li>・ 子どもにも大人にも良い体験となる。</li> </ul>

○その他

事前調査（愛南愛あい大使）
<p><b>【イメージ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ある程度、愛南町に知識や参加イベントのスケジュールの把握をしてほしい。</li> <li>・ ほかの課では何をしている大使なのかよくわからない。</li> <li>・ かわいいです。</li> </ul>

- ・活動があまり見えないのでわからない。

**【提案】**

- ・ゆるキャラと同様、町のPRには欠かせないと思います。
- ・CATVとも連携して、もっとメディアに出てもいいのかなとも思います。
- ・可愛いだけでなく+αがあるとインパクトがある。
- ・愛南町産の食材で料理するとか、ロードバイクに乗るとか…。
- ・女性に限らず、さわやかな男性もいいと思う。
- ・町外にもっと愛南町をPRしてほしい。

事前調査（愛南町ご当地キャラクター「なーしくん」PR）

**【イメージ】**

- ・なーしくん、他の市町からも結構「かわいいよね！」って言われる。
- ・町内の知名度はかなり高い？老若男女に人気はあると思う。
- ・町外の人と話していると保育所に来たとかCMを見たとかいう声を聞くことがある。

**【弱み】**

- ・着ぐるみの貸し出した際の着用マナーの統一。

**【提案】**

- ・なーしくん柄の「ふせん」があると、他所の役所の方へのお土産にいいのではないかなあと思う。
- ・須崎市のしんじょう君と兄弟設定はどうか。
- ・愛南町のFacebook・Twitter・blogなどを始めるのはどうか。

**【その他】**

- ・特産品などにキャラクターとして使用してほしい。

(3) 関係団体・事業者からの意見・要望

\* 調査票内のデータをおこしているため、文末等は統一していません。

① 愛南町観光の現状・課題について	
石垣の里だんだん館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客に対するPRや情報発信がうまくできていない。</li> <li>・宿泊施設や名所などが知られていない。</li> <li>・愛南町独自の土産品が少ない。</li> </ul>
一本松ふるさと振興株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温暖な気候でのんびり過ごしやすそうなイメージがある。</li> <li>・食べ物はおいしそう。</li> <li>・遊びに行くにはアクセスが悪く、不便な感じがする。</li> <li>・名物もありそうで無い。</li> <li>・仕事もないので移住には向かないし、Uターンも難しい。</li> </ul>
ゆらり内海	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の観光地。</li> <li>・観光施設に勤務しているにも関わらず、どの施設にも町内の観光施設や観光地の知識がほとんどないスタッフが多い。</li> <li>・ハード面の整備が必要。</li> <li>・公園や道端の木や草が茂り放題では景観も悪く、町の印象も落ちる。客を迎えるという基本的な整備、体制が出来ていない。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口が減少するなか、一年をとおして集客できるものが必要。</li> <li>・きちんと整備(手入れ)された町、山、川、道づくり。</li> <li>・観光事業関係者の教育。</li> </ul> <p>※一般住民は、観光客ではないので外からの客観的なデータが必要に思います。毎年の利用者数の推移などのデータも見てみたいです。</p>
愛南町観光協会	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源として重要な「自然」や「食」の素材には恵まれているが、車以外での来町や周遊が不便。</li> <li>・宿泊施設や飲食店も観光客を受け入れる態勢にない。</li> <li>・地域の食材を生かしたメニューやお土産品も町ぐるみでの開発、提案が行われておらず、主力商品の情報発信もまだまだ不足している。</li> <li>・旅行商品としての観光地や施設、食も天候やシーズンに左右され、通年での打ち出しや代替えが効かない。</li> <li>・集客イベントや催し物も、各所がそれぞれの目的で開催しており、連携、協働、情報の共有がなく、効果が分散している。</li> </ul>

■ 資料 ■

	<p>【課題】</p> <p>・目的の統一で、目標となるのは実需の創出という経済効果であり、交流人口の増加が移住・定住へ繋がり、産業振興となること。町全体で同じ目的を持ち、達成への指標を作り、継続できる仕組みをみんなで連携して行うことが大切だと思う。</p>
株式会社グリーンエンタープライズ	<p>愛南町は何の町ですか？聞かれた時にこれですが無いように思えます、あれもこれもありますと言いながら、結局何の町？地名を聞くだけで連想する名所や食べ物イメージが無いように思います。魚だけPRすれば農産物は？海も山もありますと言いながら、どっちがメインなのか？愛南ゴールドと御荘柑（河内晩柑）御荘牡蠣・愛南牡蠣どちらですか？こんなことが多いと思います。</p>
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	<p>自然が豊か、食べ物がおいしい等の観光的なメリットがあるものの、それに関する情報発信ができていないという事が現状であると思います。今後はどのような情報発信をしていけるかが課題になってくると思います。</p>

- ①情報発信不足
- ②重要観光資源の特定不足
- ③素材を活かせていない

<b>②-1 愛南町観光資源の強み</b>	
石垣の里だんだん館	海がきれい/食べ物が美味しい/石垣の里や紫電改
一本松ふるさと振興株式会社	深浦の鰹/みしょう柑/牡蠣/ひおうぎ貝/足摺宇和海国立公園/紫電改など そこそこの通った物あり。
ゆらり内海	ド田舎の豊かな自然と抱負な食材。
愛南町観光協会	自然景観が美しい/ここにしかないものがある/美味しいものがたくさんある/見せられる農水産業がある/おもてなしの文化が残っている/スポーツのできる環境がある/自転車道として魅力的
株式会社グリーンエンタープライズ	一つの海で沢山の種類の魚介類が獲れる/魚の美味しさ/ 自給自足できるくらい、穏やかな天候と自然からの恵みが小さな町なのに揃う事
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	観光資源となる物は少し探せばいたる所(山や海の中)に数多くある。/食べ物に関してみれば、全国的にみても新鮮でおいしい物が揃っている。

- ①自然景観
- ②海に関連する資源
- ③食材

②-2 愛南町観光資源の弱み	
石垣の里だんだん館	泳げる場所が少ない/交通の便が悪い/宇和島や宿毛などと景色や食べ物がかぶる
一本松ふるさと振興株式会社	物品は通販などで購入可能なので来る必要が無い。/国立公園は広すぎてまとまりが無い。
ゆらり内海	住民の知識、パワー不足。
愛南町観光協会	交通アクセスが悪い/天候、シーズンにより楽しめない/主力となるお土産品がない/滞在できる施設が少ない/歴史、文化財が少ない/物語がない
株式会社グリーンエンタープライズ	人材不足(技術・知識)/一致団結力/他の成功事例など取得していく力(勉強・努力不足)
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	情報発信力が弱い、強みとなるはずの観光資源が生かされていない。/全国的にみてもブランド力(知名度)が低い。



- ①人材不足
- ②統一感のなさ
- ③近隣の市の観光資源との類似

③観光に関する現在の施策または取り組み状況	
石垣の里だんだん館	3/3 から 4/3 だんだん石灘まつり 3/3 から 5/7 石垣ライトアップ 通年石垣ガイド
一本松ふるさと振興株式会社	サイクルオアシス登録
ゆらり内海	月1で開催している愛南の食材を使用した、美味いよバーベキュー。(参加者はほとんど町外)/観光客には関係ないが、健康ヨガ教室。/シーボーンアート教室。
愛南町観光協会	・イベントの開催(うまいもん市・ファミリー釣り大会・サイクリング)/愛南愛あい大使による観光PR/四国霊場札所でのお接待/レンタサイクル/旅行商品の開発、提案/各所でのボランティアガイド/イベントへの協賛/マップ、パンフレットの作成/産直イベントへの出展/最新観光情報の発信と報告
株式会社グリーンエンタープライズ	記載なし
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	数年前から松山の地下街にてアンテナショップ的な店舗を運営し、愛南の物を発信しています。また県内の他の道の駅と協力をして、情報交換及び発信をしています。

③-1 施策・取り組みを進める上で連携している団体	
石垣の里だんだん館	西海支所や西浦公民館と石籬祭りを行っている。 観光協会と石垣ガイドをしている。
一本松ふるさと振興株式会社	商工観光課、南予地方局、観光協会さんにはお世話になっています。
ゆらり内海	日本渚の美術協会愛南教室。/快援隊。
愛南町観光協会	愛南町役場商工観光課、生涯学習課、農業支援センター/南レク株式会社/外泊協議会/愛南町観光協会会員
株式会社グリーンエンタープライズ	松野町 キャニオニングと連携 津島町 やすらぎの里と連携
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	愛南町の商工観光課や県内の各道の駅と連携して活動している

③-2 今後協力したい団体または事業所	
石垣の里だんだん館	愛南町商工観光課と協力して石垣の里の整備をしたいです。愛南町の指定管理者と協力しあえればいいと思います。
一本松ふるさと振興株式会社	特に思い浮かばない
ゆらり内海	四国 88 か所の札所、巡拝関係のツアー会社。
愛南町観光協会	愛南町商工会/愛南町指定管理者/愛南漁協/渡船組合/農業生産者/近隣観光協会/文化財保存団体
株式会社グリーンエンタープライズ	高知県 幡多地区との連携
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	愛南町の観光課とより深く連携していき、愛南町内の他団体、また県外の道の駅とも協力していきたいです。

④ 愛南町の観光ターゲットについて、思いつくこと	
石垣の里だんだん館	祖父母と孫 中高年層のグループ
一本松ふるさと振興株式会社	気候が良く、食べ物もおいしい。空気もきれいでスローライフにぴったり。 空き家など利用して長期滞在出来るようにしたら面白い。 リタイヤした中高年層にぴったり。
ゆらり内海	夏は若者、ファミリー、その他の季節は元気な中高年、老人。
愛南町観光協会	夏シーズンをメインに考えると高齢者以外となるが、自然景観やスローライフからすると高齢者を受け入れやすい状況。食をメインに考えると全年齢層で受け入れられやすいので、特産品を観光資源の柱とするのが良いと思う。 シーズン中は体験メニュー・アクティビティを中心に若年層へ売り、通年を通してスローライフで高齢者にアピール、食材を中心にした商品開発、情報発信で打って出る！四季でターゲットを絞るのが良い。
株式会社グリーンエンタープライズ	英語しか話さない観光ガイドをして、子どもに英語教育と観光体験ツアー/外国人の受け入れ(英語ガイド)/マンツーマン旅行ガイドの育成/ツアーガイドは有名な観光地なら必ずボランティアや有料でいます。愛南町に来て頂くお客様へのツアーガイドを専属で育成すれば！
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	体験観光を充実させ、子ども連れの家族を引き込むことはもちろん、マリンスポーツを押し出して若年層を観光ターゲットとして増やしていくことも期待できる。 また、紫電改等の全国的にみても珍しいものを紹介することによって、中高年層のコアなファンを観光ターゲットとして見込んでいけると思います。

ターゲットに関しては、夏場は若い年齢層をターゲットにしながらも、高齢者に向けたツアーや情報発信をしていくなどの意見も出ている。

⑤愛南町の観光で押し出したい資源	
石垣の里だんだん館	石垣の里/高茂岬/鹿島/紫電改/須ノ川公園/観自在寺
一本松ふるさと振興株式会社	豊かな自然
ゆらり内海	食/自然/開放感
愛南町観光協会	高茂岬/石垣の里/釣り体験/シークルーズ/サイクリングロード/海鮮浜焼き/スイーツ
株式会社グリーンエンタープライズ	須ノ川公園
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	愛南町の美しい海を生かしたマリンスポーツや紫電改等の全国的にみて珍しいが、まだまだ知名度が低いものを押し出していくことはもちろん、まだまだ情報発信が弱い牡蠣や鰹等の自信を持って勧められる海産物を押し出していきたいです。

⑥愛南町における観光まちづくりにおけるアイデアについて	
石垣の里だんだん館	記載なし
一本松ふるさと振興株式会社	九州には小さな入り江をそのまま釣り堀にしているところがあったと思う。養殖している、タイ、ハマチ、カンパチなど入れたら面白い。
ゆらり内海	須ノ川公園付近(国立公園指定以外の場所で、景色の良いところ)に貸別荘、コンドミニアム、コテージを作る。
愛南町観光協会	特産品は多いが加工品やメニュー開発が進んでいない、水産物と柑橘、スイーツで単品多売できる名物メニューを開発し、町全体で売り込み観光商品化することで生産、加工、販売、入り客の実需を上げる。 ここでしか味わえないものが完成すれば、シークルーズやサイクリングオアシスなどと組み合わせることで、魅力的な旅行商品が作れる。その為の開発コンテストや勉強会、助成支援を積極的に進めることが必要だと感じます。
株式会社グリーンエンタープライズ	愛南町から外にお土産として買っていくものに絶対これ！という物がありません。例えば(松山なら坊ちゃん団子・タルト等)B-1グランプリ等も良いのですが・・・愛南町の土産コンテストで柑橘でも良いですし、お菓子屋等が競い水産加工品もかまぼこ・じゃこてん・じゃかつと言った！何かこれ！品物が出来たら良いと思います。
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	観光資源の情報発信や新しい観光資源の発掘、開発等も大切だと思いますが、既存の観光資源の見直しや観光設備を改めて整備していくことも大切だと思います。

⑦観光振興について住民が取り組めることについて	
石垣の里だんだん館	愛南町の観光名所を教えてあげることができたらいいと思います。とりあえず笑顔で挨拶ができればいいと思います。
一本松ふるさと振興株式会社	空き缶やごみを捨てないなど、普段から心がける。
ゆらり内海	地元の観光資源についての知識を学ぶ。
愛南町観光協会	まちづくりをする時に、観光振興が重要という意識はあまりないと思います。実需が拡大したのを実際に感じないと取り組みの意識は高揚しない、観光振興の仕組みや成功事例などを勉強会などで学ぶのが一番良いと考えます。
株式会社グリーンエンタープライズ	あきらめている人も多いので、積極的でない人にまで協力依頼しないことでは無いでしょうか？ベクトルが同じでないと、人の揚げ足とりばかりなると思います。
(有)愛南総研 道の駅みしょうMIC	愛南町全体が観光資源だと考え、町の景観を整えることや町の美化に取り組んでいくことだと思います。



## 2 懇話会・プロジェクト会議委員名簿

### (1) 懇話会委員名簿

番号	氏名	役職	分類
1	渡邊 義人 (玉井 浩二)	愛媛銀行	識見関係者
2	大野 甲子彦	愛南リポーターズ	マスコミ関係者
3	山下 常臣	愛南町観光協会	観光業関係者
4	永元 一広	南レク(株)南宇和管理事務所	//
5	角田 善彦	ダイバーショップ	//
6	ヤング亜由美	愛南町商工会	商工業関係者
7	菊地 秀太	菊地水産	水産業関係者
8	酒井 和也	あいなんマザーズ	農業関係者
9	太田 英和	町民	公募
10	増田 和恵	//	//

### (2) プロジェクト会議委員名簿

番号	氏名	役職	分類
1	河野 健太郎	主事	町民課
2	山本 裕二	//	税務課
3	助村 真意	//	総務課
4	加藤 謙太郎	//	財産管理課
5	加藤 健太郎	//	水産課
6	橋本 茂喜	//	建設課
7	清水 大象	//	企画財政課
8	船平 依里	保健師	保健福祉課
9	山下 恵	主事	B&G 海洋センター
10	吉田 一登	//	農林課
11	武久 加奈	//	生涯学習課
12	鱒 将吾	//	学校教育課

### (3) 事務局名簿

所属	氏名	役職	分類
愛南町	田中 俊二	課長	商工観光課
	山本 正文	課長補佐	//
ジャパン 総研	尾崎 香苗		
	谷内田 好広		

# 愛南町観光振興計画

愛南町役場 商工観光課

〒798-4195

愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城 3063 番地

TEL:0895-72-7315 (直通)

FAX:0895-72-1214



策定協力：株式会社 ジャパンインターナショナル総合研究所